京城日報

十六日夕刊

發行所 合資會社 京城日報社

◎袁氏退職決定

袁世凱氏は十三日愈々總統の職を退く事に決定したり(北京特電)

◎奉天形勢の急變

某所着電に依れば奉天は段將軍の逃亡を機會に獨立せんとし同地宗社黨の活動目覺しく形勢刻々急變しつゝあり(東京特電)

◎獨逸皇帝の宣言

獨逸皇帝は軍隊の指揮を鼓舞せん爲に親ら士卒に伍してヴェルダン要塞に臨むべく平和條約はヴェルダンに於て調印せらるべし云々と宣言せり(巴里電報)

◎墺國外相の伯林訪問

墺匈國外務大臣ブリアン氏は伯林を訪問し獨逸宰相と極めて重要なる協議を遂げたり(倫敦電報)

◎米國の對獨通牒內容

紐育來電に依ればウヰルソン氏が獨逸に對して發さんとする通牒は無警告にて商船を擊沈せる各潛航艇の司令を處罰すること人命損失に對する遺憾なき賠償並に將來の潛航艇戰術に於ける行動に關する保證を要求するものなりと解せらる(倫敦電報)

◎爆發陰謀獨人捕縛さる

紐育來電に據れば獨逸人四名軍需品運送船爆發陰謀罪を以て捕縛せられたり此內三名は獨逸汽船會社の使傭人にして他の一名は前獨逸大使館附武官フォン、パーペンの手先なり其內一名は米國に抑留中の獨逸船舶中の一隻に爆彈製造所を設けある旨自白せり(倫敦電報)

◎臺灣共進會 頗る盛會を極む

臺灣勸業共進會は開會五日間の觀覽者三千三百五十五名に達し頗る盛會を極め居れり

▲一木內相

一木內務大臣は十五日午前八時基隆著安東總督下村民政長官、櫻井臺灣銀行頭取等の歡迎を受け直に中南部視察の途に就けり

▲後藤男爵

後藤男は中南部視察を了へ午後七時五分臺北に歸れり(臺北特派員電報)

◎大分縣觀察團

大分縣內務部長以下二十五名の視察團は高麗丸にて十六日著釜商業會議所にて茶菓の饗應を受け水產市場及び市中の視察をなし同縣人會の歡迎會あり十二時半東萊に赴き十六日夜十一時發にて京城に向ふ筈(釜山特電)

◎佐々木道長官

慶尚南道長官佐々木藤太郎氏は十五日午後五時著列車にて來釜大池旅館に投宿十六日午前九時より開會の釜山公立商業專修學校十週年祝典並に學校組合各學校職員雇員の功勞表彰式に臨席せり(釜山特電)

◎財部旅順司令官

財部旅順要港部司令官は十六日高麗丸にて釜山著午前十時半北行せり(釜山特電)

◎十九師團要員

十六日午前著除隊の如く新設第十九師團要員は須田參謀、菊地副官、早川經理部長、中河原獸醫部長、山田法部長外合計五十九名十五日御用船松山丸より釜山上陸同夜發十六日午前八時四十分著列車にて龍山驛へ著多數の出迎を受け入隊せり

◎騎兵廿七聯隊

騎兵第廿七聯隊第三中隊將校以下百二十八名及び馬匹百三十二頭は十五日御用船松山丸にて釜山上陸十六日午後一時五十五分發臨時列車にて釜山發十七日午前十一時十六分龍山著入隊の豫定

退職に決定せりと傳へらるゝ袁總統

◎七十八聯隊一大隊

步兵第七十八聯隊一大隊將校以下六百二十九名は御用船松山丸より十五日釜山上陸、十六日午前七時十分釜山發臨時列車に投じ十七日午前四時十分龍山著入隊の筈なり

◎補充憲兵著京

朝鮮駐箚憲兵補充兵百五名は十六日午前八時五十分著列車にて內地より著京光化門前なる憲兵分隊廳舍に入れり

◎簡易實業の露語科

五月一日より開校す可き京城簡易實業專修學校にては國語、算術、珠算、簿記、商業、朝鮮語、英語、露語等の八課目を置くことゝ決定したるが就中露語科の設置は朝鮮に於ける此種の學校中初めての施設に屬し校長河合弘一郎氏並に志岐信太郎氏等の發議になりたるものにて敎師には總督府の周旋に依り適當の人材を得る見込なりと尚ほ現在は右の八課目を一人二科以上を擔任し得ざる制度となり居れども百名內外の生徒を收容し專門學校卒業者にして現在普通學校職員は其他の學校官廳等に奉職し居れる人々に敎授を囑託[illegible]露語科の[illegible]支那語科をも[illegible]として一[illegible]りと因みに[illegible]此際申込べしと

◎學校新築と高女

來年四月新學期に於ける[illegible]んため京城學校組合が本年の追加[illegible]案として一小學校の新設を計畫し居れることは既に報じたる所なるが其の敷地等に關しては學校組合議員某氏の語る所によれば目下總督府が府內に散在せる軍用地を整理して龍山の官有地と交換せんとしつゝあるを幸ひ太平町なる陸軍兵器支廠所在地約四千坪の地が官有地とならば其內約三千坪を學校敷地として拂下を享け其處に約五萬圓を投じて校舍を新築せんとする豫定なりと云ふ而して京城內の五小學校との通學區域の割合並に現在の高等女學校が逐年生徒の增加に連れ狹隘を來したりとの理由に由り大平町の校舍は差當り小學校として建築するも必要に應じ何時にても高等女學校舍に充て得るの構造を採るべしと

◎御大典記念會堂

旭町二丁目日本美以敎會が昨年御大典記念として敎會堂新築の件を決議しハリス博士其他內外人の賛同を得たる上計畫中なりしが愈々其設計も京城の名物名古屋城を鏡寫に用したる上近々土工事に著手することゝ決定したり會堂は七千數百圓を投じ中村工學士の設計に成る模範的のもの也

平壤

▲牡丹臺の補修 平壤府にては今春牡丹臺公園一帶に於て補修計畫なりしが去る十二日より七星門乙密臺[illegible]行に著手し大神宮前道路[illegible]より[illegible]松楓等一萬本を植栽したり

▲王院送別會 [illegible]

▲[illegible]

▲[illegible]名なり

▲[illegible]時より平壤[illegible]三十一組午後十八種四十六組にして[illegible]

▲鎭南浦の送別會 鎭南浦府官民は[illegible]前より[illegible]

沙里院

▲鳳山郡書記山田亮吉氏は今回一身上の都合に依り其職を辭し不日當地を引拂ひ京城へ出發す可し因みに同氏勤務の一端に報ゆるため沙里院有志等相謀り記念品寄贈の計畫なり▲黃州警察署長賀野勢部は前後八箇年の久しき間勤務したるが今回全州へ轉勤したるに付同地有志等相謀り記念品贈呈の筈なり尚氏は十二日出發新任地に向ふ▲鳳山郡廳面たる沙里院面內地人書記に今回安倍達太郎氏就職せり▲沙里院衞生組合は今回新たに塵溜箱一百個を購入し備付の計畫なりと云ふ因に組合長の獻身的勞力を謝む▲沙里院憲兵分遣所に於ては四月十五日より內鮮人の種痘施行に付內地人は小學校內に鮮人は面事務所に出頭す可しと▲沙里院佛敎婦人會は來る十五日夜本願寺內に於て春季總會を開く餘興として臨時其の他の催しある由▲新任海州憲兵隊附生田陸軍二等主計は赴任地龍山より十一日午後二時沙里院來著直ちに海州線自動車に便乘し海州に向つて出發せり▲鳳山郡廳勤務尹郡書記は今回一身上の都合に依り辭職不日當地を引拂ひ歸鄕する由

光州

▲工藤前長官 工藤前長官は今回赴任に際し光州小學校へ金百圓を愛國婦人會光州支部及び光州倶樂部へ各三十圓を寄附したり▲同氏出發赴任 工藤前長官の送別會は十三日北村樓に於て催し出席二百餘名にて盛會を極めたるが同氏は十五日官舍を引拂ひ東萊旅館に一泊の上十六日午前八時出發の筈なるが官民の見送り盛んなるべし▲濟州沃土の鮑 濟州に於ける沃土原料は近來價に名聲を博し各地より入込む沃土業者の敗影し既に本年採取すべき原料カジメの買占を行ひ前貸金を爲したるものゝみにても五萬圓を下らずと又二三年來不漁の爲め悲觀せられ居たる鰯漁業は本年道に於て沖取を試みんと既に施設に著手し居れば漁民は大に喜び何れも其豐漁を豫想し彼此と同島は俄に活氣を呈せり

大邱

▲大邱學校組合會議 十八日午後一時より大邱府廳に於て組合會議を開く議案は大邱高等女學校建築工事繰越に伴ふ豫算追加及び小學校增級に對する追加豫算等にて右終りて來年度に於ける小學校分校若くは新設に關する內協議をなす筈▲府內配水線決定 大邱府に於ける水道工事は著々進捗しつゝあるが今回愈々大邱府內に於ける配水線路の決定を見るに至り其概略を記さんに市內樞要の地に九十六箇所の消火栓を設け又各所に五十四箇所の給水栓を敷設し以て自費にて給水線を

釜山

▲神宮獻木地鎭祭 當地大新町里衙水源地域內に設置せし明治神宮獻木苗圃の地鎭祭は十五日午後二時より龍頭山神社神官二名の神職に依り嚴肅に執行され府廳よりは若松府尹、佐藤事務官以下多數の參列ありたり▲朝鮮輕鐵創立委員 朝鮮輕便鐵道創立委員長牟田口元學、委員佐藤[illegible]の兩氏は十五日午後連絡船壹岐丸にて來釜し牟田口氏は十六日午前十時半發にて佐藤氏と共に京城に向ふ可し▲陸軍運輸部の出張 陸軍運輸部釜山支部長伊藤少佐は來る十九日より本月下旬迄に於ける新設師團上陸運輸事務の爲め不日元山に向け出張す可く又同運輸部釜山支部武富大尉は同事務の爲め龍山に向け廿二日より出張すべしと▲金剛山ホテル主任 日滿支鐵道連絡會議は五月十日より開催せらるゝに付五月四五日頃金剛山ホテルに於て多數列席者を招待す可きを以て釜山停車場ホテル主任寺澤主任は今回金剛山ホテル主任として當分秋季の開館迄就任すべき筈により本月末には出發すべしと▲金物商組合運動會 昨年始政五年共進會を記念として組合を組織せる釜山金物商組合員三十餘商店々員百餘名は第一回懇親會並に店員慰勞會を兼ね十六日午前十時より東萊溫泉場に於て大運動會を開催す可く

群山

▲蝟島の漁業 本年群山沖蝟島の漁季も愈々到來し蝟島を中心として今や盛んに從業しつゝある各漁船は長崎縣百七十五隻佐賀縣百三十隻熊本縣三十隻[illegible]其他四十隻の外に鮮人側從漁船として忠南、京畿、黃海、全北、全南、各道を併せて二百餘隻從漁し居るもの如く之が[illegible]るに日本人側は四十隻鮮人側は三十餘隻を增加せるもの[illegible]

▲滯稅滯納者注意 從來稅金滯納者に對しては數回督促を爲せしも新くては徵收上費用も少なからざるを以て今後指定期限內に納付せざるときは財產差押をなし猶豫なく公賣處分を決行すべしと

▲慶北道廳員の觀櫻會 [illegible]

▲[illegible]

▲谷道技手 [illegible]

▲吉羽郡書記出張 [illegible]

堤川より 雅城生

[illegible]

人事消息

▲中山龍之助氏(大邱地方法院長) 司法官會議參列の爲め十五日釜山を經て東上
▲大村大代氏(同上檢事正) 同上
▲鈴木伍三郎氏(釜山地方法院長) 同上
▲牟田口元學氏(朝鮮輕便鐵道創立委員長) 十六日入京の豫定
▲佐藤潤象氏(同上委員) 同上
▲宮木又七氏(全南道長官) 十六日午前出發歸任
▲柳勝登氏(忠北道長官) 同上
▲李完用氏(伯爵) 十六日午前牙山へ
▲ギフトクル氏(京城駐在米國副領事) 十六日午前成歡へ
▲木尾虎之助氏(代議士) 十六日午前釜山へ
▲塚本明三氏(平壤駐箚軍步兵中尉) 十六日入京同上
▲小野寺泉次(平壤駐箚軍步兵中尉) 十六日入京翠雲旅館へ
▲平林助氏 同上
▲花水猛氏(平壤憲兵隊附二等主計) 十六日入京濟光館へ
▲木村土地調査局監査官 東京出張中の處[illegible]

入札事項

▲購買 土地調査局にては標旗二萬一千九百十枚、紅金巾九千尺、外五點を購買す、入札期は二十日正午迄
▲購買 平壤監獄にては玄米四百六十石、大豆二百石を購入す、入札期は二十八日午後一時限
▲拂下 總督府にては古金物及び古雜品を拂下く、希望者は十八日午前十一時限り入札す可し
▲賣却 彈藥一萬八千五百十四發を賣却す希望者は二十二日午前十一時警務總監部庶務課に入札を差出す可し
▲貸下 京畿道高陽郡延禧面の畓田三萬五千八百十八坪餘を貸下ぐ希望者は二十一日午前十一時限り土木局經理課に於て入札す可し

社告

記者 勝村長平

右は平壤鎭南浦廣梁灣方面視察の爲め出張致させ候此段同地愛讀者各位に謹告仕候也

四月十六日 京城日報社

◎小學校卒業生の講習に最も適切なる中學講義錄 ◎新入會者既に四萬人に達せり

大日本國民中學會

學制改革 學年短縮 卒業期を一ヶ年半に短縮し講義錄全部を根本より改版刷新せり 第一號四月一日發行

講義錄見本付き規則書申込次第進呈 ■ 名譽會長 尾崎行雄 ■ 入會の絕好機は今日なり

第廿五回新學期開講 此際入會者に對し各種の大特典を提供す

東京神田駿河臺袋町十六番地 大日本國民中學會

新設師團司令部到着＝十六日朝の龍山驛＝

●新師團來る

熱誠なる官民の歡迎 装はれたる京龍市中

―指揮官須田參謀と語る―

我師團來たる！新設の我朝鮮師團來たる＝十六日午前八時四十分第十九師團司令部は龍山に著した、麗らかなる春の日は南山に棚引く

□朝霞の上に耀き 漸く脊んだ柳、笑み初めた櫻の蕾、鮮金に咲いた連翹の花、地に敷く青草など皆春の裝ひを凝して生々の歡喜に充たされ自然も深かく此の朝を祝ぐ如く見えた、京龍市中は戸毎に國旗球燈を掲げて歡迎の誠意を表した、著車時刻近づくにつれて停車場に通ずる幾筋もの道路より出迎への群衆堵の如く集り來る軍人文官羽織袴の紳士淑女小學校生徒等にて忽ち廣き驛構内は

□黒山の如き群衆 に蔽はれた、停車場入口には大國旗を交叉し其の下の歡迎人名刺受けには著車前早くも名刺の山を築いた、プラットフォームには駐箚軍司令部及第九師團將校各相當官赤十字社愛國婦人會員在郷軍人會員其他の多數の出迎が有つた、八時四十分列車は漢江上に低く罩めたる春霞の中より勇ましく轟き來りて停車すれば後方貨車より第十九師團司令部須田將校十五名同相當官十五名其の後方列車より下士以下三十餘名

□指揮官須田參謀 に引率せられプラットフォームに降り各將校同相當官は出迎の人々に對し叮寧なる挨拶あり兵士等は彩しき行李を整理して一行は停車場に出で小學校生徒及び各町團體の出迎へに對して挨拶を爲し順路師團司令部に入つた指揮官須田參謀は語つて曰く『自分たちの乘つた御用船松山丸は解纜以來極めて海上穩で釜山に著した釜山港灣設備の堂々たるには一驚を喫したると同時に一種の快感をさへ覺えた自分は

□朝鮮は初めてで ある東京に居た頃彼方は割合に寒かつたので却つて朝鮮の方が暖かい樣に感じた、今度の新設師團の兵士は全國各師團から編成されたものである各將校の家族は官舍の有る者は直ぐに伴れて來る運びに成るであらう此れから何年かの生活を托する朝鮮の山河の意外に美なるを感じて歡喜に堪へぬ

●山縣老公の容態

原因不明の憂ふべき血尿

山縣老公の病狀につき或は危險を報ずる者あり或は平癒を傳ふる者あり其何れを信ずべきか世間甚だ迷ふものゝ如くなるが確聞する所によれば公の病症は最初氣管支加多兒より延いて肺炎を併發せんとしたるも幸ひ肺炎に及ばずして氣管部も肺部も共に全癒に近きつゝあり只昨今に至り時々血尿を發し專ら之に向つて加療中なるが其の血尿の何に原因するか三浦、平井の兩氏にも判然せざれば只此の點につきては決して樂觀を許さずと（東京）

●臺灣の全國記者大會

安東總督の祝辭朗讀

臺灣日々、臺灣、臺南の三新聞社主催全國記者大會は十五日午前十一時より鐵道ホテルに開會先づ午餐會を開き赤石臺灣日々社長の挨拶あり小松原英太郎氏祝辭を述べ午後二時より大會に移り富地臺南新報社長開會を宣し赤石氏を座長に推し山移臺灣新聞社長事務の報告をなし決議文及び議案二項を可決し新渡戸稻造、高木友枝（研究所長）二氏の演説あり安東總督は祝辭を朗讀し終るや東京朝日新聞記者安藤正純氏の演説あり午後四時閉會せり（臺北特派員電報）

●殉職者百十九名

憲兵及び警察官の招魂祭 總督以下參列者玉串を捧ぐ

去る明治三十一年統監府設置以來職務の爲めに殪れたる憲兵及び警察官の招魂祭は十六日午前十時より開催式場を憲兵隊司令部前京城憲兵分隊の東方には表風に靡ろ幔幕の裡に祭壇を設け

■四方を青竹の杜 に注連縄を繞らせる下には眞榊の間に數々の神饌を供し猶寺内總督以下の供物も嚴そかに供へられたり、此日式場には寺内總督及び隨員森副官、大藤副官、池邊秘書官、黒田甲子郎氏等を始め憲兵隊司令部警務總監部よりは古海少將、山縣憲兵大佐、立石警務官、中野兩警務官以下各員全部參列、猶ほ京龍の各憲兵及び警察官を始め京畿道警務部の職員一同は

■何れも禮裝にて 整列、其の他地方より上京參列の向きには各道憲兵隊警務部長及び隨員以下武術大會の出席者等ありて式場の周圍は照々たる春光の下劍光帽影參差たるの光景なり、斯て定刻に至るや齋主は祭壇の下に起ちて嚴かなる修祓の行事を行ひ警樂奏樂の裡に迎魂の式並に祭詞を白し了れば次いで祭主古海司令官の告文朗讀あり、斯くて後ち寺内總督以下の參列者並びに殉難者遺族故巡査山田長三郎氏

■長男山田清光氏 の玉串捧呈ありて此の莊嚴なる式を了れり猶ほ此の招魂祭は明治三十八年以來毎年今回を以て嚆矢とし故警視士方源之助氏以下内鮮人の殉職者百十九名の英靈を祀れるものなり、また殉職者の道別は京畿道の十九名を

憲兵警察官殉難者招魂祭

始とし全羅南道の十五名、慶尚北道平安北道各十二名、忠清南道の十名江原、咸鏡南道の各九名等其主なるものなるが之等は何れも統監府設置當時並びに併合當時の騷擾事件及び暴徒の爲めに斃れたるものにて故部西京寅吉氏が明治四十年日韓協約當時

■脱營兵の爲めに 鍾路街上に殪れたる如き或は元山警察署警部故鈴木政男氏が平南馬轉洞に於て匪魁蔡應彦の爲めに壯烈なる戰死を遂げたる如き何れも故人の歴史を飾るに充分なるものゝみにて此日の參列者一同も亦感慨無限なるものあり、猶ほ當時の殉職者中の主なる者を擧ぐれば左の如し

▲警視士方源之助（東京）▲同岩元義行（鹿兒島）▲同西京寅吉（福井）▲同井上萬一（長崎）▲同伊藤茂市（愛媛）▲同鈴木政男（山梨）▲憲兵曹長河邊哲次郎（奈良）▲同飯曾榊仲次郎（鹿兒島）▲同伍長藤森壽藏（長野）▲同小笠原平太（宮城）▲同熊本竹市（大分）

●友枝氏の鉢木

喜多會京城支部では既記の通り十六日午前九時から新龍山樂町の軍人俱樂部で春季大會を催ふした、盛んな觀世に對抗した久し振りの大會なのに加へて素謡、能、仕舞などもあつたので非常な盛況で來聽者も會員の外に大分あつて各番共に喝采を博したが就中素謡では大野、柴田兩氏の國山、井出、田邊、多田各夫人の熊野、鎌田、曾我兩氏の安宅、能では白鳥氏の小鍛冶、曾我、友枝、松田兩氏の經政、並びに鉢本、多田、松田兩氏の玉葛、仕舞では宇野、今嬢の田村、秋田今氏の邯鄲、獨吟では曾我夫人の花筐などいづれも相當の出來榮であつたが友枝師の鉢木は斯界に名聲ある同師が最も得意とさるもの丶事とて頗る喝采を博したり

●南山本願寺信友會 十六日午後八時より南山本願寺別院に於て信友會第三回例會ありて大學館の講話ありたるべしと

●曹谿寺の講話 大和町三丁目曹谿寺にては十七日午後一時より講話ありと

●職を退いた 鷗外博士

□專ら本を讀みたい□ □千葉へは引込まぬ□

□陸軍省醫務局長森林太郎博士は豫て辭意を漏しつゝあつたが愈々十二日依願豫備役仰付らると云ふ辭令が下附され愈々閑地に就くこととなつた

□團子坂上の森邸を訪へば庭内桃花紅の色を展じて無雜作に植付られた花圃の傍に大理石の博士の胸像が南を向いて立てゝある。

□玄關に刺を通ずれば十七八の小間使が現はれて『旦那樣は午前七時頃に奥樣は午前八時頃に若先生は十時頃に皆お出ましでムいます……ハイ何方も御不在で』とある。

□乃で誰れでもと面談を申込むと若い執事が小間使ひと替つて下の如く語つた『主人は十二日に醫務局長の職を退きました』

□更に語を繼いで曰く『之から先ですか、何でも文學の方を專心になさる相です書物もウンと讀んで見たいと申されて居たやうです

□千葉縣夷隅郡東海村在に別莊がありますが夷隅川の邊で松の老木が繁つた砂丘を前にした景色に富んだ所ですが其處へ急に引込むやうな事はありません

□何となれば先頃歿くなられた御隱居のお室が古くなりましたので主人は其室を建て替へもつと大きくしようと云つて種々此所のお住みに付いて考へて居られる位ですから』と

□又聞く所によれば博士は若い時から非常に知能の發達してゐた人で學校に入る時なぞは僞三歳か四歳も多くして居たさうだ。

□今でも多分其年になつてるのだからまだ豫備になる年ではないが例の文學好きから今後は持前の精力を全注して文學に赴く相だから蓋し氏の今後は刮目して待つべきものがあるであらう

白雲臺下加五里の櫻花は牛耳洞より半里の手前、今年は暖氣の爲め花も大きく澤山著いた▲花の見頃はこの廿四五日過ぎ早いのは廿日頃から綻びるかも知れぬ▲加五里は三井物産竹内氏の所有地であつた爲め花見の客は此處を知らずに過ぎて居た▲今年は花のお客の爲めにあの雨風に古りたる建物をも開放するが今年は主人竹内氏不在の爲め例年の如く懇意の人々は案内せず▲若し團隊の花見客でも豫め通知さへして置けば茶菓の饗應をすると▲猶ほお望みによりては麥酒などもお原價にてお配けするが但だ農園の林檎畑を踏み荒すとはお斷りとの事

●大金を詐取す 去る十三日午後二時頃釜山埋立新町…水…折柄主人は不在にて番頭荒井直…取引の習として爲替證を受取り直に…しも九十圓を支拂ひたり其の後豊田…へ出でたれば本署にては八方へ手配…者荒川に示したるに其の内の一人…孫進淑（三七）同左耳面華明里尹宗哲（三…）の兩人にて尹は要に礦油の某商店…

●連絡船上陸客 十六日午後釜山入港壹岐丸一二三等客…

くもり 曇り 四月十七日 十六日午後六時發

本椿香油の大名譽

登錄商標

實業博覽會に於て數多き髪油の内獨り我本椿香油のみ金牌の榮譽を荷へり

如何に本椿香油は他の髪油より勝れるかを知られよ

故に畏くも 宮妃殿下及宮内省御内儀御用の光榮を拜し華族貴顯方は勿論上流社會に於て盛に愛用せられつゝあり

●注意 頭上梧なきは僞物なり

定價 廿錢、卅錢、六十錢、一圓

本舗 大阪 三宅

法人變更登記

一洪川地方金融組合登記事項中出資ノ總口數貳百九十四口拂込ミタル出資ノ總額金九百貳拾八圓ト變更ス
右大正五年四月拾參日登記

一華川地方金融組合登記事項中出資ノ總口數百九拾參口拂込ミタル出資ノ總額金百九拾參圓ト變更ス
右大正五年四月拾參日登記

京城地方法院春川支廳

法人及商業登記公告

シンガーソーイングメシーンカムパニー朝鮮ニ於ケル代表者ヲ左ノ如ク變更シタリ
京城府黄金町貳丁目九拾八番地西…康三
右大正五年四月拾貳日登記

妻登記抹消
妻本田たねハ大正五年參月參拾日營業ヲ廢止シタリ

商號登記抹消
本田たねハ大正五年參月參拾日其ノ使用スル商號本田商店ヲ廢止シタリ

妻登記
妻ノ氏名住所 京城府本町…吉妻金子スズ 營業ノ種類 貸金業 營業所 京城府太平通貳丁目參拾五番地
右大正五年四月拾參日登記

商號 株式會社京城輸出…取締役…任期滿了…重任シタリ…大正五年四月拾日…京城府…

地貨…ノ本店及支店ノ所在地…錦町…住所ヲ變更シ…京城府茶屋町九拾六番…

七星商會社取締役近藤一ノ住所ハ京畿道大島郡小松志佐村第一…ト變更ス

利光小三郎ハ大正五年參月參拾一日其ノ使用スル商號新宮商行ヲ廢止シ…タリ
右大正五年四月拾四日登記

商號新設 商號 太田屋商店 營業ノ種類 皮革製靴原料品販賣、營業所 京城府南大門通一丁目拾番地…

用益者ノ氏名住所…商陽地方金融組合…百參拾口…

日ノ現在ニ依ル…右大正五年四月拾四日登記

朝鮮製絲株式會社取締役山下順平ハ大正五年四月拾日辭任シタリ
株式會社石川物産紹介所取締役田庄四郎ハ大正五年參月貳拾六日辭任シタリ

石川縣金澤市片町貳拾六番地ノ壹…水吉郎ハ右同日同會社監査役ニ選任シタリ

同會社ハ右同日目的中「仲介並ニ委託販賣」ヲ「仲介、賣買並ニ委託販賣」ト變更シタリ
右大正五年四月拾五日登記

京城地方法院

簿記男學生募集

大正五年の今日簿記を學ばざるは非成功者なり強大なる素養あらば如何なる方面にも卒業後就職を得る本校は短期に業務を活動者たる要素に新の卒業と同時紹介す詳細は募集…

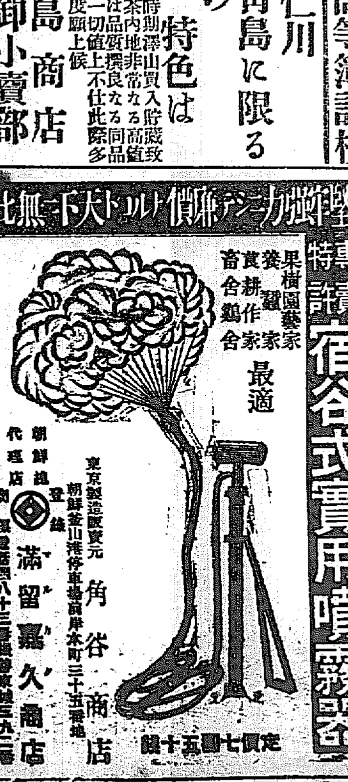
私立 下關高等簿記校

茶は仁川青島に限る

弊店の特色は

毎年五六月新茶時期に靜岡、宇治等の産地に出張直接…仕入れ候事故に弊店の品質は非常に佳良なる品を撰び本年も新茶拂底の際入荷致し候間一切不從來の價格通りの…以上…

青島商店 卸小賣部 電話七〇九番 振替京城六〇〇番



堅牢強力ニシテ使用簡便ナルハ天下ニ無比

專賣特許 宿谷式實用噴霧器

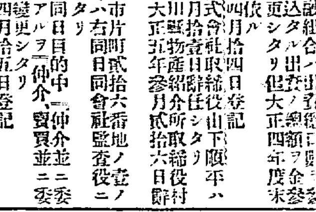
果樹園藝家 養蠶家 農耕作家 畜舍鶏舍 最適

東京製造販賣元 角谷商店
朝鮮總代理店 朝鮮釜山港停車場前岸本町三十五番地 滿留嘉久商店 電話四八十三番 振替京城三九二番

定價七圓五十錢

◎御一報次第說明書送呈◎京城日報廣告に因り御注文の方は特別大割引

内科 小兒科 芙蓉醫院 醫學士 森定吉 京城本町二丁目（瓦斯會社向側） 電話一六二三番



外の目藥にて效なき人は試みよ スグに效ある目藥

登錄商標 直治水

主效 トラホーム、やにめ、はやりめ、うみめ、かすみめ、めくさ、其他眼病諸症に特効あり（點眼器付）價十錢、廿錢

本舗 大阪 東京 丹平商會藥房 全國各藥店ニアリ

材木商 京城府岡崎町 須川商店 電話（龍）四三番 樫、欅、朴、桂、杉、杢、松、栂、鴨緑江材、各種

優等清酒

福岡縣三井郡山川村 釀造元 富安本店
京城永樂町二丁目 發賣元 富安京城支店 電話一〇三九番 振替口座四三九番

京城第一のカフエー

朝鮮美人現はる

カフエータイガーの大評判

料理其他に大改良を加へ大に好評を博すると共にハイカラ丼（廿錢）の賣出しに依て一層人氣を贏ち得しタイガーは此度は内外の御客樣の御便利を計ると同時に朝鮮趣味を味はせん爲め朝鮮美人を雨三名御給仕として召抱へられましたれば内地美人同樣御愛顧の程御願申上ます尚御花見の御辨當には弊店の御手輕洋食辨當又は簡便立食の御用命を特に御願申上げます

京城南大門通三丁目二六番地（電話二五七一番） カフエータイガー

名古屋城建物賣却廣告

旭町二丁目日本メソヂスト京城教會所屬建物賣却ニ付キ四月十九日午後二時同所ニ於テ入札執行希望者八十八、十九ノ兩日現場熟覽ヲ乞フ

新田帶革

帶革各種 パッキング ビッカー 生皮齒車 綴革組金具 其他工業用諸革

品質保證在庫豐富

朝鮮總代理店 鐵商 白神洋行 仁川本町四丁目

定價表 一報次第送呈

云ふ者なるが玄米を買却し……本として品質優良の玄米を示した しあれば此代金九百九十圓を即刻支拂はれたしとの事に荒川も釜山の商店に……に變えなしとの返事に豐田商店に於ては大に驚き其の旨至急警察署に訴へ直ちに派出所に同行して金の受取を……

▲怪しき鮮人 を認めたれば……は豐田方に戻りたり犯人は取調べの結果京畿道生れ當時東萊郡……居住……し孫進淑と共謀し孫を豐田方に遣はし首尾能く大金を詐取したるなりと

●軍需品 三百萬圓 露國から注文

露國から注文を受けて日本で造つた彈藥や武器が既に露國の戰線に送られて猛威を揮ひ盛んに獨軍を惱ましてゐると云ふ報道があつた其後

▲露國政府では 更に日本に向つて軍用電話や電線の製造を頼んで來た遞信省では大倉組の手を經て日本電氣、沖商會及び共立電氣の三民間會社に引受けさせる事となり此程其れ〳〵手續が著いたので其旨露國政府へ回答したから近々正式に注文が到著する筈だ注文品の總額は三百萬圓の豫定で軍用電話に使ふ電話機、電池、電線其他附屬品一切を取揃へ出來上つたものを其の儘シベリア鐵道で莫斯科に送り

▲戰線に運んで 直戰の役に立てるのださうであるが製造を引受ける人の話を聽くと未だ正式に注文が來た譯ではないから注文品の内容は一切判らぬが三會社揃つてやる仕事だから三百萬圓位の電話機や電線を整へるのは左程困難ではなからうと思はれる、大部分の材料は大抵内地で間に合ふ心算だが送話機の機械に使用する白金や鐵鋼は矢張米國から多少の輸入を受けなければなるまい元來

▲軍用電話機は 普通の電話機と異なり携帶に便利な爲めに目方を輕くし十分機械を堅牢にせねばならぬので材料も精選する必要がある夫れから戰地の通信は砲迫軍機の秘密を保つ爲め電流の作用を極めて鋭敏に働かせる裝置が肝腎で電鈴の如きものは用ゐず信號で直受話機に音響が感ずる樣にするのであるから機械の製造には

▲技術者の苦心 が一方ではない殊に露西亞の陸軍で使つてゐるものは其れ〳〵多少異つた特長があると思はれるから注文を引受けて愈々製造に著手する場合には更に研究する餘地がある事であらう然し露國は歐洲の大戰亂に使用する戰爭の道具を作るのだから出來得る限り念入りに器具の完備を計らねばならない

●革命黨員の動靜を探り支那官憲に密告して恩賞に預らんとせる内地人三名逮捕さる

支那の動亂に乘じ滿洲に於いて革命黨員の動靜を探りその首魁を誘き寄せ之れを支那官憲に密告し恩賞に預からんとして事發覺し十五日大連に於て三年間

▲滿洲在留禁止 命令を受けたる日本人三名ありその者は長崎縣生れ大連信濃町居住荒木松市（四二）原籍大阪市同上居住野田重藏（三九）原籍東京府大連美濃町居住内藤恭助（三七）等にて主謀者荒木は元奉天にて料理店金波樓を營なみ居りしが其後失敗し懲役に處せられたる事ある男なるが當初山東革命黨員の

▲委任狀及護照 を盜み取り野田を誘いて仲間に引入れ更に奉天に於いて支那語に通せる内藤を語らひ三名相携へて瀋陽縣知事を訪ひ革命黨員が大連に於いて大陰謀を計畫し居れりと噓八百を並べて數千圓の金を取らんとせしも相手にせられざりしより荒木は更に山東省に渡り濟南府に於て革命黨員を大連に誘き寄せんと企らみたるが

▲此の事早くも その筋の探知する所となり荒木は青島にて野田内藤兩名は大連にて何れも逮捕されその後大連民政署にて三名共嚴重なる取調べの結果在留禁止處分に附せられたり（大阪特電）

ラジユウムの温泉は 東萊 蓬萊館（釜山より電車四十分）

櫻花の滿開 躑躅の花盛り 桃花の美觀 浴客の清遊は 蓬萊館に限る

金井山の奇岩奇形も亦見もの

日曜漫畫 氣野早志先生の事 めちや吉畫

(1) 近頃横町の床やでも向ふ隣家の髮結樣でも、タングステンの話許りだ。其所で氣野早志先生の家でも夫婦揃つてタング黨で毎晩夢に迄みる位。處が或朝細君が顏色を變へて曰く『チヨイと貴郎、御覽なさい前の溝で變な男がタングステンを掘つてますよ、早く行つて御覽なさい』『タ、タ大變だ！』『彼樣所からタングステンが出るとは知らなんだ』『よし一ツ脅してやらう』と主人は飛び出して行つて……

(2) 『ヤイツ！泥棒、泥棒ウ泥棒ウ大泥棒』此處のタングステンは俺が去年から目付けて居たんだ、四月一日の鑛業令改正の時にイの一番で願ひ出してあつたんだぞ、サア退いた〳〵』笛の樣な聲に驚いた變な男『冗、冗談ちやねえ、實は私、許で急病人があつて氷を買ひに行つてる間がねえから、此溝の氷を割つてんだい』氣野早志先生『ナアール程ナ……』これはつい先日南山の山の下で有つた笑話

演藝

△團昇伊達若 一行來る 大阪女義太夫界の立物竹本團昇、竹本伊達若、竹本長春外一行十名の大一座は大連興行を打揚げ來る十八九日頃京城に乘込み二十日初日毎日正五時半より浪花舘に開演すべき筈なるが大阪女義界に於ける三頁打を並べたる事なればデレ黨の歡迎を受くるなるべし初日の語り物左の如し

▲御祝儀（竹本入登）▲二十四孝四段目十種香の段（竹本達昇）▲梅野由兵衛聚樂町の段（竹本伊達春）▲御所櫻三段目辨慶上使の段（竹本長花）▲朝顏日記四段目宿屋の段（竹本昇六）▲太閤記十段目尼ケ崎の段（竹本長春）▲三勝半七酒屋の段（竹本伊達若）▲菅原四段目寺子屋の段（竹本團昇）

▲黃金館 十五日より來季特別第三興行として全部新寫眞と差替へたるがその主なるものは探偵劇三十三間堂棟木の由來三十八場軍事探偵劇プロテア全六卷なり

▲壽座 自然劇團を解散し新に改正劇團を組織したる三輪、水谷一行の新派劇開演中

▲御成座 新派中村榮一行にて大每所載うきよ劇開演中

▲壽舘 落語二代目三遊亭一圓遊一行

▲團昇遊 今年の一月京城に來た那穀太夫の竹本團升はその然したる評判もなく團升その人もまだ二十代で全くの假團升だつたが今度私の方へ來る團升は正眞正銘看板に僞りなしの團升で何れ華々しく可語りはさせますが僞物だつたら木戸錢は要りませんとは浪花亭のはなし

木村屋のパンとキヤラメルふところに山登りせん時は來にけり
京城明治町 木村屋（電話二八七〇番）

演藝案内

櫻井町 大正舘 電話八七三
▲四月十六日より寫眞提供 ◇實寫滿洲に於ける旅行の一角 ◇新派喜劇 子寶 ◇舊劇 狼 全四卷八千五百呎 ◇泰西活劇 海 ◇舊劇 小櫻縅……

初日滿員御禮 二度と見られぬ一大寫眞 ◎プロテア ◎卅三間堂
▼決死の卷六卷 ▼棟木の由來四卷
▲午後七時滿員札止▼
第三次春季特別大興行 **黃金舘**

本町 御成座 電話一九一
十七日替り狂言 大阪每日新聞連載 菊池幽芳氏作 **うき世** 全十三場

黃金町四丁目 黃金舘 電話二六三七
四月十五日より春季第三次特別大興行 ◎實寫 動物の國 ◎軍事探偵大活劇 第三プロテア（決死の卷）全六卷 ◎實録 三十三間堂棟木の由來 全四卷
天松也活動寫眞株式會社朝鮮一手代理店

大正舘の大寫眞 東京都新聞連載 舊劇 小櫻縅 伊國アクイラ會社秀作 活劇 海狼 四卷

明治町 壽舘 電一〇五〇
落語（桂都遊）落語夾語（三遊亭…）……

明治町 浪花舘 電話二六〇番
◉大阪女義太夫本家 竹本團昇竹本伊達若合同大一座來る 四月二十日より每日午後五時半開演
▲御祝儀（竹本入登）▲二十四孝四段目十種香の段（竹本達昇）▲梅野由兵衛聚樂町の段（竹本伊達春）▲御所櫻三段目辨慶上使の段（竹本長花）▲朝顏日記四段目宿屋の段（竹本昇六）▲太閤記十段目尼ケ崎の段（竹本長春）▲三勝半七酒屋の段（竹本伊達若）▲菅原四段目寺子屋の段（竹本團昇）

本町 壽座 電話五七八 四月十七日（月曜日）
▲改正劇團一行 藝題 一番目 新野崎村 喜劇 見逢ひ

製材機械原動機 其他一切付丸鋸共 賃貸又は割安賣却 鑛山機械專門製作 南大門通五丁目電話一〇四番 中根商會

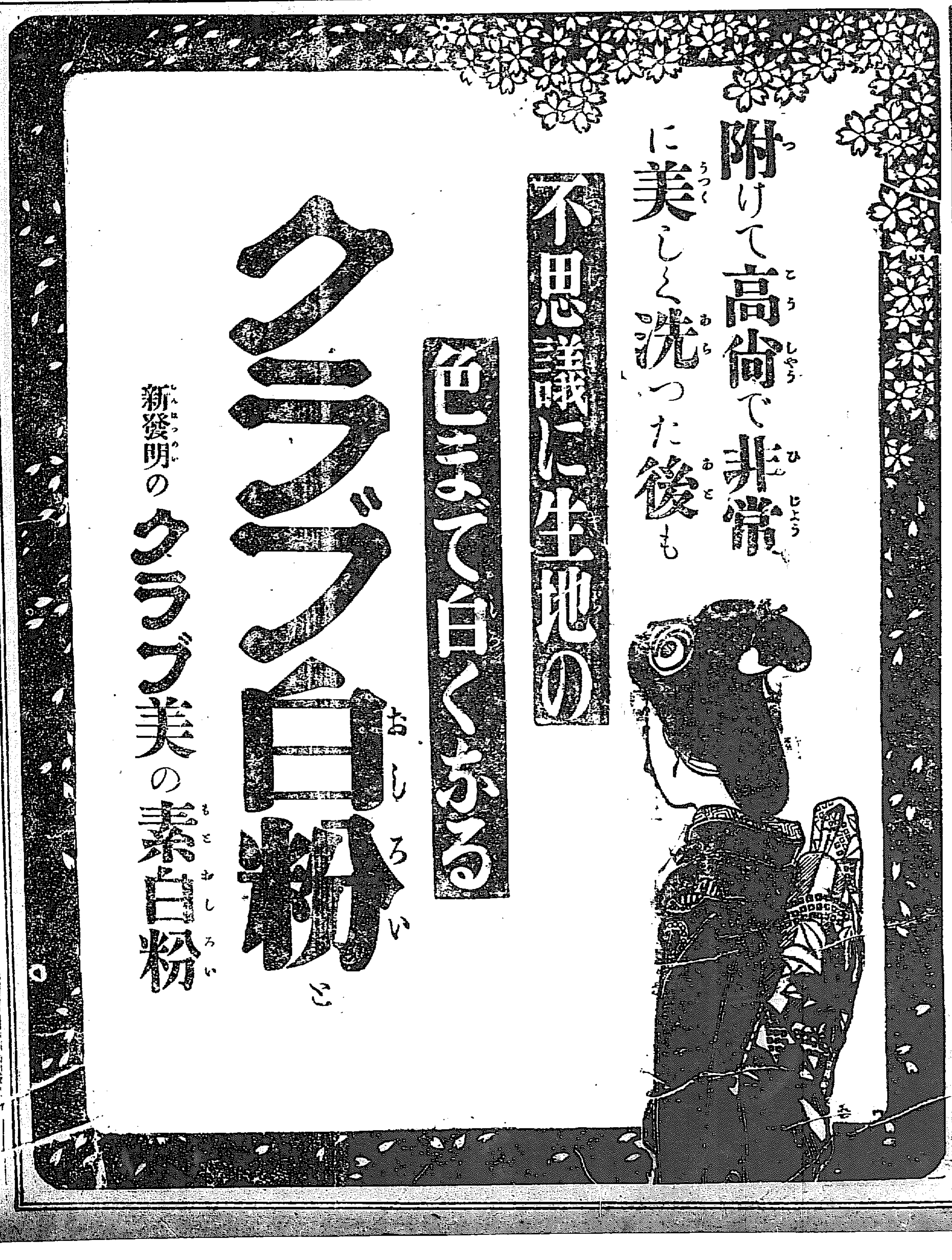
廣告

今般第十九師團設置ヲ祝スル爲メ第九師團長並第十九師團將校ノ歡迎會ヲ開催致度候ニ付御賛同ノ諸彥ハ左記ノ承知ノ上至急御申込相成度候

一 會場 龍山鐵道公園
一 日時 四月二十三日午後一時
一 會費 金壹圓
一 申込所 京城府内各所及京城府龍山出張所
一 申込期限 四月二十日正午限り

大正五年四月十四日

第九師團送別第十九師團歡迎會發起人 原田金之祐 金谷充 趙鎭泰



春期新學年開始——入學最好機は今

早稻田大學講義錄

總長大隈伯 名譽學長高田博士指導經營 卅餘年

▼中學校同樣の實力が得らるゝ日本一の講義錄新入既に二三萬人

早稻田 中學講義

第壹號出づ 大隈伯贈與の奬學メダル其他大特典提供

早稻田 商業講義

▼スグ商賣の役に立つ活きた講義 仕事の傍ら勉强するに都合よし

政治經濟科 法律科 文學科

何時にても入學を許す 申込み次第規則書送呈

葉書にて申込次第（見本附規則書）直に送呈すべし

發行所 東京牛込早稻田 早稻田大學出版部 電話番町 三三 三七四 二二二一

宮本武藏

第十回

桃川如燕口演
浪上義三郎速記

宮本武藏の門弟は大勢の者に伺ひ弟『抑も此の葬式といふのは小石川白山御殿下の石川軍刀齋殿が先生といふお方、肥後の熊本より出た佐々木岸柳といふ者先生の弱み也の如く悪口いたしたソコで軍刀齋先生勝負に行くべき所であるけれども病氣中ゆゑ行ても負ければ恥辱になる、さりとて病氣といつて行かなければ臆病であると人の口には戸が建てられね此室で悪口を罵るだらう

そこで撲ろなく軍刀齋先生切腹をなさつた、其時遺書が宮本武藏先生の手に入つたから、佐々木岸柳の道場へ行つて勝負をいたし一本の許に打据ゑ彼の通り表看板を持つて來て此度菩提寺にて彼看板を粉微塵に打毀す積りだ、然るに熊本の佐々木岸柳の葬式だといふは氣に適ん奴だ』丙『さうでございますか夫はどうも恐れ入りました、私しは亦佐々木岸柳といふ看板を前に建てお在でなさるから熊本の岸柳だと思ひました』弟『解つたら宜いが詰らん事を言ふな』丙『へイ御免下さいまし』ソコで先ず葬式も濟んで仕舞ひ自然其事が入方へ聞えましたから忽ち宮本武藏の名前は世間に輝やき渡りサア諸侯方より出稽古を申込んで參ります、依て

一六は何處二七は何所三八は何所といふ譯で武藏は少しの暇もない人氣といふ物は不思議なもので諸侯方へ出入をなして居る間に江戸屋敷目黒の行人坂下、作州津山で十八萬石森大内記殿の方の家來に不破伴左衛門、名古屋山之助、高木右馬之助といふ三勇士がございまして至つて武藝拔群の御屋敷で森大内記殿は多くの勇士を養つて居ります。或時大内記殿へ千ヶ淵の擺渡を申し付かりました

時に不破伴左衛門は差圖役で出張て居りました處へ公儀の役人が見舞て來た時に名々冠り物を取つて夏の事で其を傍らに置きました處が俄に烈しき風が吹て來て人足の笠が悉ごとく風のために堀の中へ持つて行かれました中に不破伴左衛門の笠ばかりは些とも動かずに其所にありました其故役人が其笠を取て見ようと思ふと中々の目方でございます』役『是は誰の笠だといふ』伴『拙者は不破伴左衛門と申す者でござるが、其笠は拙者の…でございます』役『恐れ入…い目は何貫があるか何の位であるか』伴『十二貫でございます』一同呆れて笠を見つたもので、其程の笠を被る位ゐの伴左衛門を初として皆な武藏先生の弟子になつて兩刀を稽古いたします、る、九月十五日の事で出稽古に上り稽古の間に稽古が濟んで仕舞ひ其より御酒宴になり武藝の話しなどして居る間に從の四ツ頃ほひ武藏先生が家に歸り度くなりましたから　武『拙者はお暇を頂戴いたします』森『今晩は當家へ一泊いたしたら宜からう其の供方は歸らして仕舞つて、今夜は予と共に武藝の話しをして夜明かしてはどうだ』といふお言葉を頂戴して居る間にどうも頻りに歸りたくなりました、其故武藏は不破に向つて　武『何うもお暇を頂戴いたし度存じます、私しがお暇をいたしませんと兩親が心配をして寐々眠りませんで待て居ります、此後二十日の御稽古の時には御當家へ御厄介に相成る事にいたします、此儀宜しく殿へ御披露を願ひまする』と申したから不破伴左衛門は其事を取次ぎいたしました如何に大内記殿といへども兩親が心配するといふものを無理に泊つて行けといふ譯に行かんから　森『然らば今晩は歸る事にして此後二十日の稽古日の時に是非一泊して呉れ、就ては供方は皆歸して仕舞つたが武藏どうする』武『イヤ頂戴いたしましたる御酒を道連れとして十五日の滿月を友として、一人で戻り度く存じます』森『其方は萬夫不當の武士なれば、決して間違はなからうが、併し一僕を連れて參るやうにいたせ』武『有難き仕合に存じます』とソコで不破伴左衛門の小屋まで退つて來て、頂戴いたした品々は仲間が風呂敷包として背負ひお供をして屋敷を出る、頃しも九月十五日の夜月は高く登つて恰ど晝の如く、來かゝる所は行人坂、待ち構へたる佐々木岸柳、武藏先生へ切懸る、決鬪の一條は次回に……

四月十八日九星
舊三月十六日乙酉
本命七赤　西取赤口

◆七赤◆　盟しき事有日新事見合南方は吉暗劍西
◆八白◆　金運の日轉居入學金融名弘求職造船旅館入合資新築移轉吉◆九紫◆　辻複のあわわ眼有ト新事手傳移轉婚姻桑け妨なし◆一白◆　美しき日居邸新築入學名弘求職金融出入觀系藥舖皆吉◆二黒◆　愛界の日轉居旅行入門名弘金件庫立路…出與旅行吉◆三碧◆　厄介事物の事有日新事手控…は吉む…を慎むべし◆四緑◆　一喜一憂の日なれども新事控目の方吉移轉に醫は妨なし◆五黄◆　…日轉居旅行出入夕…件…◆六白◆　…自在の日轉居旅行入學名弘金件…女子の…を求る等皆吉

婦人科 産科
二宮醫院
京城蓬萊町四ノ一
醫學士 二宮亮吉
電話一三〇一番

泌尿器病
腎臓病 膀胱病 淋病 梅毒 痔疾 皮膚病
專門
入院隨意（診療夜九時迄）
永樂町二丁目 金光教會隣り
安部醫院
電話四一九一番

花見化粧
御園白粉
白粉下としては、御園クレームを薄く斑なく擦り込み、其上に御園煉白粉を塗けた刷毛にて丁寧に刷均らし、更に淡紅色の御園の花の御園の暈を含ませた刷毛にて目の縁から兩頰にかけてぼかせば、態とらしくないほんのりとした美しい櫻色のお化粧が出來ます
製造本舖　伊東胡蝶園
發賣元　丸見屋商店

花見と胃
花を見て樂しく飲食を召し…れば、胃の消化を良くする…飲み過ぎ、食べ過ぎ…胃病…
胃病良藥
胃活
定價…
本舗 東京日本橋本銀町 山田安民
大阪南久寶寺町

りん病
自宅にて人知れず安全確實に全治…只一劑を試よ…其良藥と自宅療法の詳細を報す
名古屋市南かじや町　武藤龜吉

質
堀佐營業所
京城黄金町二丁目（永樂町派出所北入）
（電話六二三九番）

肺病 肋膜炎 氣管支
には輕症三服重症五服にて効能ある良藥を郵券武錢相添照會あれ治療法豫防法を併に詳報す
名古屋市西區本町三丁目　鈴木盛角堂

實城釀造場
大邱東雲町
始政五年記念 共進會…
電話二六二番

あざ そばかす ほくろ
今スグなほせ
東京市下谷…
東京博愛藥院

滋腎 田春丸
陰萎病並に神經衰弱に大効あり
岸田吟香

文明の響ある此の二品！
ライオン煉歯磨と
ライオン水歯磨と
新時代の色彩ある此の二品！
ライオン煉歯磨 ライオン水歯磨　本舗 小林富次郎

京城日報

第三版

十七日朝刊 (夕刊と合せて八頁)

本紙定價 一部金三錢五厘 一ヶ月金六十錢 郵税共三ヶ月金壹圓九十錢 ▲郵券代用二割増

廣告料 ▲五號活字一行金… ▲特別…

編輯兼發行人 奥田直毅　印刷人 …

發行所 京城日報社 太平通一丁目

電話 …

…叺、大豆は二千三百九十二叺にして…千八百十一叺の増加なり又大豆は上格五百零…叺の減下格二百九十一叺…四叺の減下格は七…選を爲したるものなり要するに日本及び滿洲方面の注文あらざりし爲めに外ならず又上格米の減少も亦米價…みの時期を控へたる折柄なれば可成…上米を貯藏する者に依る者ならん乎。大豆は既に搬出時期を經過したる今…之れ米價が低値を以て昇進の模様なき去り一般に前途の昇騰を見込みて…に絶りなきも此際に於て充分改良の進歩を計るの必要を認め各地檢查員に對しては益々檢查の嚴正を保したる…

天城面檜源里農洪某(二)は飲酒の目的にて同里酒幕金大官方に至り…同に金八圓を受取りたる事發覺し逃走し…る…同里金宗元の妻鄭召史が鄭致…十圓の借用證書を書かしめ其後二…走行衛を晦まし居たるを陽面分遣所…

朝鮮統治の綱領(四)

京城日報

新政施行の要領は、朝鮮に於ける秩序を維持し、富源を開發し、治下の人民を扶養して、治平の恩澤に浴せしむるに在り。然かも急劇なる變革は、窮貧なる成功を望むの途にあらざるのみならず、却て人心の動搖を來すの虞なしとせず、殊に弊習の矯正すべきものあると同時に、良俗の助長すべきもの亦尠なからず。且つ其れ如何に善美の施設たりとも、實際の事情に適應するに非ざれば、以て其効果を收むるに由なかるべし。故に常に世態人情を審にし、本末を稽へ、緩急を量り、漸を追うて改善の事業を進捗することに努むるを要すとは、新政を行はんとする初頭に於る總督の根本方針なりき。而して爾來年處を經、當年の政務は膨脹し、今日の大を成すと雖も、此の精神は朝鮮統治の宏謨に於て、常に經となり、緯となり、終始渝ることなく、今日と雖も將た今後と雖も、開發經營の大方針は、此の根諦の上に確立するものとす。

吾人をして言はしむれば、朝鮮經營の綱領は漸進的なり、進化的なりき。既に然り、即ち施設として現はるゝもの、多くは質實にして、絢爛人目を眩するが如きもの鮮し。從て彼の海中に地氣の噴出して一夜に島嶼を現出するが如くならずして、江流の不知不識の間に三角洲を作り沖積土を成すが如し。或は聊か緩漫にして且質素の觀なきに非ざるべきも、凡そ建設的事業は固と是れ斯くの如きのみ。國家的經營は所謂百年の長計を必要とし、其政策は大綱に於て須らく確固不動、而して常に實行を伴はざる可らず、言說は易くして實行は難し。朝鮮に於ける施政の方針と、施設の續とを對照すれば、將來に對する計畫が、必ず實行を伴ひ、言說を壯にして單に一時の人氣を取り、成果を遐るゝが如き輕佻浮華の痕跡を見ず、苟くも方針として實行せられざるはなき也。蓋し朝鮮に於ける爲政者が、最も其責任を自覺し、一般民衆が能く經營の趣旨を理解し、協贊し、眞實に官民協力一致半島の開發に當りしが爲めに此の進捗を示せるに外ならず。世に絶對の植民政策なるものなく其の土地其の人民の狀情によりて、其々特殊の主義政策を要す。我朝鮮を以て純然たる殖民地視し、其政策を論評する者あれど、朝鮮には朝鮮の特質あり、本領あり。之れに對する政策は、實義に於ても政務に於ても朝鮮獨特の關係を有し、妄りに他を以て之に律するを許さず。擧國一致して此れが開發を計り、一千萬民衆を藏祉の爲めに、而して帝國の大陸經略をして最有効に其目的を達成せしむる爲めに、朝鮮統治の基礎を更に益々鞏固ならしむるを要す。歐洲戰局の收まる時、世界の形勢は至大の變化を來すべきは豫想し難からず。其時に方り、帝國の立場果して奈何。之れ今日に於て總ての方面に擧國一致の必要とせらるゝ所以にして、朝鮮の開發を速かならしむることは、他日帝國が世界の變局に處する最も肝要なる準備の一なる也。朝鮮統治の綱領を說くに、吾人の或は抽象に過ぎむ。總督の訓示に於ける幾多主要の事項に就ては、別に題を改めて述ぶる所あらむ(完)

藏相の經濟談

○武富藏相十二日來阪往訪の記者に財政經濟談をなす曰く

○歐洲戰爭以來我對外貿易は俄然出超に轉じ正貨は増加一方にして現時にては在內在外を合して四億九千萬圓の巨額に達したるが、殊に本年に入りては政府軍器賣渡しの外生糸相場暴騰並に輸出總額激增に依り我對外貿易出超額前年に比して一層甚だしからんとし、且つ海運界好況に依る汽船會社の收入激増等の原因よりて我正貨の増加率益々顯著ならんとす

○正貨問題は要するに如何にせば之を充實し得るやに在りしが、歐洲戰局の影響として今や如何に之を蓄積し如何に之を利用すべきかの問題に逢著するに至れり即ち戰前三億五千二百萬圓なりし我在外正貨は戰後輸入の減少軍需品の賣却に因り激增して約五億萬圓を算するに至り將來軍需品の賣却海運界の活躍等により少くも本年内に於て一億圓を増加すべき趨勢也、故に此正貨を最も有効に利用すべき事は實に我財政經濟上の緊急事にして政府は之が方針として(一)正貨を事業資金に流用する事、(二)正貨の蓄積、(三)內債を償還する方策を確定し著々之を實行しつゝあり而して第一の方法を遂行し其の保管を轉換せんとしつゝあり、

○今次の鐵道公債四千萬圓の發行につきては世上兎角の批評を聞くが、政府は正貨利用策の一として發行したるものなるが、年五朱發行價格九十五圓につきては非難するもの多かれど、之は特別五分利債時價九十五圓五十五錢を標準とし、之より利子を差引きたる九十三圓八十二錢を基礎とし九十四圓にて發行せんとしたるも、斯くては既發行債に影響を及ぼすべきを恐れ、發行價格を九十五圓とし其代りにフークーポンを附し、半箇年の利子を支拂ふ事となしたる次第にて、特別五分利債に比し新債は十八錢丈け有利にて發行し得たるものなり

○經濟同盟につき政府は兎に角一名の參會者を派遣する事に內定せるも是は直に經濟同盟加入を意味するにあらずして、只此大會に於て各國の意向を聽取し、之より改めて參加不參加を決定せん爲めなり

○日露協約につきては此際語るの自由を有せず、當時外務省は民間に或種の說出でたる際取消しをなしたる答と覺ゆ軍器讓渡につきては既に發表せられたるもの以外には決定せず

○軌制調查會は遞信省の所管に屬し廣軌問題の可否を決するにあるも、根本の方針は果して將來何箇年間一般會計より鐵道會計に二千萬圓の支出を繼續し得るや否や疑問なるを以て、他に良策を發見し得ざるやを調査するにありて、假に滿鐵の如く國鐵を官民合同事業となさば如何、要は鐵道の財源を如何にすべきかといふ問題にして、國鐵を官民合同事業となすの可否につきては目下政府の實際調查研究しつゝある所なりと

○藏相は十六日迄滯在造幣局の貨幣檢查に立合ひ關西銀行同盟會大會の招宴に列し其內貿易共進會網干セルロイド會社工場を視察す

○藏相が貨幣檢査に立會ふは法律上の形式に過ぎずして年中行事の一に屬す、桂公以來歷代藏相此の期に於て商工業の中心たる我大阪に於て今後の財政施設に關する政府の抱負を述べ手實行せんとする政府の企畫、次期總豫算編成の大綱等につき演說を試むるを例となす(大阪支局)

大阪より

寄 霞生

▽大戰亂以來支那南洋は兎も角近き印度貿易の捗々しき好況を示し來らざるは何故か、大阪商人の抱負實力評かならずと雖も、既に兩國々際機關にして日印協會の結合あり、又佛陀の福音を齎り印度民衆の信仰に依り商工業者の先驅をなす一策たらずんばあらず大谷光瑞師印度巡錫の如き無形の力を我國富の上に致したる錢を容れず千載の好機は逸すべからざるにあらずや

▽大阪美術會展覽會中阪田耕雪の『櫻川』松本華羊の『落胡』を推賞する者多きが尚ほ野田九浦の『大津街道』水田竹甫の『函谷關』なども見落すべからざる作なり北野恒男の『五月雨』は稍々俗氣を免れず、山口草平の『闇の夕』は色はよく出てたれど俗氣を脫せず、島岡南嵐の『一遍上人』西田左門『異國へ』大隅組花『橋本町の午後』に至つては全然院派の摸倣

▽英政府の奢侈品輸入禁止は今や對外貿易の重大問題となり關西方面の打擊深甚なるを訴へつゝあり、陶磁器綿布木材家具其他阪神市場と甚大の關係なきものなく木材は七十萬圓陶器は英の需要高三十萬磅の五割迄關西品にて玩具は開戰と共に九十萬圓に上り綿布亦七八十萬圓を算すか速に善後策を講せざるべからず

▽岸本汽船株式會社長岸本五兵衛翁は財産二千五百萬圓を算す、曾て持船の賣逃げを爲し、船價の低落に會して逃げ損ひ已むなく今日迄持續けたのが塞翁が船『もう恁う塵芥のやうに金が溜つて來ては金儲けの面白味がなくなつて了つて全く此の中に唯一の樂を失うた』と嘆ぎ居る由、落語の如き事實談なり

なんでも錄

在京生

▽大阪の警察界で赤鬼と綽名されし辣腕家赤堀前十三橋署長收賄罪で獄裡にありしが過日出獄したので懺悔劇を演じ自ら舞臺に立つと傳ふ、興行人は廢物利用の積りか、煤煙から染料を取るよりは面倒がなし

▽近時歐洲戰亂の影響をうけて諸會社の利益增收は喜ぶべき事なるも株主の增配を迫るは尚早なり、法定以外積立金を增大し會社の基礎を益々固くするは此時なり、一の裏は六、禍福は糾へる繩の如し、三年前には米價一石廿七八圓に高騰し農家の奢侈常ならず…しからんとせ、今如何、殷鑑遠からず、深慮を要す(四、一〇)

◎米人アート、スミス坊の青山練兵場に於ける三日間の宙返り飛行は實に二百萬の東京市民をして、驚然、愕然、呆然たらしめ候。吾等は彼をスミス君と云はずして、坊と云ふは、彼は二十一歲の少年なれば也。

彼は特に第三日目の十日は前二日間の飛行振りとは違ひ對天氣に引き換へ、東京にも稀有の烈風にて、兩陛下々御前演習…彼等の…と呼ぶらの、雨にて候へば、如何なる鳥人も飛行は中止の已むなきを想像せしめしに、彼は烈風の爲めに飛行の出來ぬやうでは飛行家たる甲斐なしとて、翼ある鳥さへも吹き飛ばされそうな烈風を物ともせず、約千米突の高さに飛行し、五六百米突の高空に三回、三四百米突に二回の宙返りをなしたる時は、觀覽者をして驚嘆措く能はざらしめ候…手に汗を握らせしが、彼が難なく着陸するや賞讚…

◎此の日我が陸軍側にも所澤にて卒業飛行ある可き筈に候へども、烈風の爲めに中止せしが、此スミス坊は何等の懸念する風もなく、飛行を遂行したるのみならず、飛び離れた藝當を演じた、之れを我が陸海軍飛行將校等の或るものが、飛行するに臨み、個々孤として別れた其の妻子に告ぐるもの…あるに比すれば、實に天淵月鼈の差有之候やうに思はれて何となく恥かしき感を催ふし候

◎男れは日本男兒の最も尚ぶ所なり、既に勇気あれば技術はスミス坊たるを得るなきまで困難の業にも有之間敷やう考へられ候、吾等は此の際我が陸海軍飛行家が、此のスミス坊に刺激せられて大に奮發せんことを切望致候、早々不一

四月十一日

戰前及戰後の歐洲　五

法學博士 吉野作造氏講演

▽比公の外交政策　併しながらビスマークの外交は消極的であつて、獨逸の基礎を強固に爲ようといふのが其の根本の主義目的であつて、敢て外國へまで手を伸ばして領土の擴張を計ると云ふ如うな事は爲なかつた。彼は第一に佛國の膨張と其の報復とを頗る怖れた。故に墺國と一度は干戈を交へたが忽ち之れと和睦して同盟の約を結んだ。而してビスマークは墺國をして巴爾幹半島へ進出するの端緒を與へた。元來墺國は中央歐洲に覇を唱へんとする望ありしも、伊太利及獨逸から壓迫せられて遂に巴爾幹半島に進出するの止むを得ざるに至つた。此の時に於てビスマークは更に墺國には秘密にして獨逸皇室との姻戚關係あるを利用し獨露の間に親善なる一種の默契を成立せしめた。一方墺國と同盟して之れが後援を爲して巴爾幹に進出せしめ、一方に於ては巴爾幹に於て墺國と利害の衝突を來すべき露國と提携する等、頗る外交的手腕を發揮して居る。後に至つて獨露の密約が墺國に覺知せられ、獨は遂に露と離れ、茲に露佛同盟が成立したが、ビスマークは兎に角其の間に於て十年間遲延せしめ、其の間に於て國內の整理に從事した。即ち獨逸に於てはウヰリアム一世の代に普魯西を獨逸の盟主とし、其の次のフレデリック三世は獨逸をして歐洲の強國とし、更に現皇帝のウヰルヘルム二世には獨逸を世界の強國とせしめた。併しフレデリック三世は在位僅かにして崩御せられたから、事實上ウヰルヘルム二世陛下の事業の雄大なる事を窺ひ知る事が能きる。

▽現帝の積極策　即ちウヰルヘルム二世陛下は殖産興業軍備敎育と云ふ各方面に渉つて、積極的に獨逸をして世界に冠絶せしめんとして努力せられた。ビスマークなどは偉大なる外交家であつたが、其の政策は甚だしく消極的であつた爲め、ウヰルヘルム二世陛下は未だ皇太子時代から此の政策に對して頗る飽痒の感に堪へられなかつた。二十七歲にしてフレデリック三世陛下の後を襲つて帝位に即くや、最初よりビスマークを相談相手に爲なかつた。然るに偉人ビスマークも亦不滿に堪へず、ウヰルヘルム二世陛下に骸骨を乞ふと、ウヰルヘルム二世陛下は其れを待つて居たと云はぬ許りに、快よく辭職を聽許せられた。ビスマークの辭職する直接の原因は陛下の對土耳古政策に關する意見の衝突からであつた。ウヰルヘルム二世は即位と同時に、將來獨逸の敵として戰ふは英國であると云ふことを深く感じられた。英獨干戈を交ふるの際に於て英國を脅やかすには、直ちに印度を衝くに限ると學者も盛んに此の說を唱へ、帝も亦頻に心付いた。乃て印度に進出する第一計畫として土耳古と結ばなければならぬとなつたので、遂に帝は土耳古王室を訪問せらるゝ事に爲つた。獨帝の土王室訪問は各國の物議を惹起したから、ビスマークは頻りに之れを諫止しようとして遂に衝突したのである。獨帝は其の計畫通りに至つたので、其の後二回土王室を訪問して多大の歡迎を受け、後の訪問に由つて重要なる彼のバグダッド鐵道敷設の利權を獲得するに至つた。

口一句づゝ

(五の日十の日會吟詠)

○黒貿降り木暖か小鳥群誘ふ　虎耳

○潮暖かに照り滿ちて松風立ち　鳥堂

○駭き大火鉢に香立てつ　目池

京日詩壇

賦三十韻以贈諸先輩　笹島紫峯

奉職多年淸且廉、公餘定識撫吟髯。○僑
滿有聲冰正解、不使吾生負隱潜。○古
評曰 古律香無消息、余亦同情懷
東是君家西我庵、往來日夕笑中談。○
知是同臭硏讀甚、古靈有言寄出藍。○吉水
評曰 情質意厚。
曾爲詩文相共鑑、有時對坐酒杯銜。○如
今我違拋塵事、閑看無心雲出巖。○攄松
評曰 攄松近時結健兒社、爲少壯者奉練武、亦出于有文事者必有武備之古意者非歟。

工務傳習生募集

右約二十名募集ス卒業後ハ電信電話ノ工務ニ從事セシム(修業期間約七ヶ月)其間手當日額六十錢乃至三十錢ヲ給ス

年齡十七歲以上二十五歲以下ノ者(但シ兵役關係ナキ者)

學校卒業程度ニ依リ五月十六日ヨリ…

志望者ハ履歷書…五月十日迄ニ…提出スベシ…

大正五年四月　朝鮮總督府遞信局

女工採用 尋常小學校卒業者ニシテ年齡十五歲乃至二十歲ノ希望者ハ自筆ノ履歷書ヲ至急提出スヘシ

大正五年四月　總務局印刷所

購買入札

右一個人學生夏服及外套類購買入札ス詳細ハ大正五年四月十七日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

朝鮮總督府

旅館 月見館

東京市芝區愛宕町二丁目　茶代廢止 席料なし　電話芝一八六五番　閑静 清潔 交通便利

小學卒業の青少年 成功は本校に入學するにあり 本校は文部省に通信教授す 校則は往復ハガキにて申込次第無代進呈す

成功雜誌 農村青年 月收百圓以上履歷書に切手八錢封入…五厘切手拾枚にて進呈 二巡回員募集

▲總裁二條公爵、主事中園子爵、顧問土方伯爵、學監佐藤博士、南博士、校長河村農學士幹事…

東京本鄕新花町　電話下谷五二三九番　振替東京七三六八番

大日本通信農學校

日本文字 ペン習字講習 會員大募集本月中 申込者は入會金全免す(見本附會則郵券二錢を要す)

東京市四谷區本村町八◎帝國ペン習字會

第壹輯製本出來 美術叢書 印度太古史

ラプソン先生著 山上辭光先生譯

洋裝四六版麻布製金版總用天金插繪四拾六種用紙純白ラフ百斤釘留紙函入 會費二錢切手封入申込次第內容見本送呈

原著は丸善書店に於て忽ち賣切の大好評を博した學界の權威書は美術史專攻の人古印度の美術文學宗教風俗を徹底的に知らんとせば本書の如き眞面目なる本に依らざるべからず古來不明瞭に等閑された度の歷史は遂に本書に於て明白にされたり讀者幸に一讀を乞ふ

價 … 約 京城本町大阪屋號

申込所 東京市外田端四二〇 美術史刊行會 世界

東京藥學會 講師 會則

藥劑師 開業試驗

(新學期開講)入會の好機

本會は通學の學科を授けて藥劑師試驗及第せしむるを目的とす

講師 …

東京神田…　大特典

現色現寸 日本貨幣古今集掛軸

◉日本貨幣の嚆矢たる天明天皇和銅元年鑄造の和銅開珎より奈良朝。平安朝。戰國時代。德川時代を通じ金銀小判其他現行の金銀、白銅、青銅等各種貨幣に至る迄石版廿五度刷の現色現寸を以て悉く網羅し技工の精妙印刷の巧緻中々相俟て眞に人目を眩す學校、銀行、家庭の參考商家福神の床飾に是非必要品。

特製は緞子角軸表裝上製は更紗櫻軸表裝舶來光澤紙四六全版(取次販賣は最も有利見本は郵券二錢送附あれ) 特製、定價金五圓の處 特價參圓七拾五錢 上製、定價金四圓の處 特價貳圓七拾五錢 但木箱入長五尺八寸幅二尺八寸、當分送料內地無料臺滿朝樺半額拾六錢申受

東京淀橋町柏木一一二八 電話番町一七四番 特長二七七四番 振替東京七三二四番 東光園

品質本位の勝つ世となりました　賢明なる愛輪家各位の爲めに誠意を以て

發賣元 東京大阪 京城 日米商店

NEW-KENT CYCLE THE WORLD'S BEST

實用堅牢

ケントン自轉車

を推奬すケントン號が實用的最善最良の模範たるは決して自畫自賛に非ず

各地有名なる自轉車店にて販賣す

支那責任内閣組織？
昨今の形勢上實現は疑問ならん

南方政府の成立遠からざるより袁總統は之に對抗する爲め所謂責任内閣の組織を急ぎ居れるが略ぼ内定せる役割左の如し
▲總理 張一麐（現敎育總長）▲内務 王揖唐（吉林巡按使）▲外務 孫寶琦▲財務 趙均詒▲陸軍 段祺瑞▲海軍 劉冠雄▲司法 許世英（福建巡按使）▲敎育 嚴昌▲農商 金邦平▲交通 陸宗輿
其他王芝陳を參謀總長に李盛鐸を駐日公使となす由尤も昨今の形勢は袁氏自身の地位危き際なれば流産に終るやも知れず（北京特電）

湖北武昌近く獨立？

湖北武昌も遠からず獨立すべく有志間にて密かに準備運動中なり（北京特電）

大官連弗々南方に免る

時局愈々非なる爲め十四日來北京大官は密かに荷物を纏め弗々南方に免れつゝあり又休職軍人は南方に就職口を求めん爲め是亦密かに南下しつゝあり（北京特電）

鹽税剩餘交附見合せ
英露兩國日本と一致行動に出づ

鹽税剩餘金交附に就き英露兩國は之れが交附を見合はすべしとの電報來れるも右は既に五日交附後なりしより本月よりは日本と一致の行動に出づべしと（北京特電）

米國の最後通牒發送

華盛頓來電に據ればウイルソン氏は潜航艇の暴行が益々烈しきを加へつゝある確證を獨逸政府に提出し且米國の要求に對して拂はるべき獨逸の誠意の證明すべき最後の通牒を爲し四十八時間以内に回答せらるべしと要求せり（倫敦電報）

閑院宮御渡臺
臺灣共進會御臨場

閑院宮同妃兩殿下には十六日朝軍艦肥前にて基隆港御著安東總督其の他多數の奉迎裡にランチにて御上陸遊ばされ午前十時四十五分發列車にて臺北に向はせられ十一時三十分臺北驛御著宮内省差廻しの馬車にて沿道多數の奉迎を受けさせられつゝ東門街の總督官邸に入らせられ午後二時より有位有勳者の拜謁を差許さる（臺北特派員電報）

聖上御觀櫻

天皇陛下には御觀櫻の爲め十六日午後二時宮城御出門波多野宮相鷹司侍從長以下宮内官を隨へさせられ紀尾井町なる伏見宮々邸へ行幸あらせられ同邸庭園の櫻花を御賞覽あらせられ更に餘興として觀世梅若兩派の能狂言葵上、晉我夜討等を御覽あらせられ次で御大禮當時の全國都市奉祝模樣其の他歐洲戰爭の實況活動寫眞を御覽あらせられ御晩餐後夕刻還幸相成りたり（東京特電）

第七十八聯隊
十六日門司港解纜

新設第十九師團第七十八聯隊の九州各師團兵士六百七十五名は星野步兵少佐引率の下に十六日午後一時門司解纜御用船第三琴平丸にて渡鮮の途に就きたり（門司特電）

立花師團長發出

過般來滯京中なりし立花第十九師團長は十六日午前七時東京驛發赴任の途に上れり（東京特電）

酒税令の改正
實施期日は九月

大正五年度より實施すべき酒税令改正案は既に成案となり目下參事官室に於て審議中なれば總督の決裁を經て遠からず法制局に廻付の運を見る可し案の内容は未だ發表を許されざるも從來の酒造税は殆んど朝鮮酒を眼目とせるものにて非常の低率なりしより之れに對して若干の增收を行はむとするものなるが斯くては輸入酒に對する税額自ら遞減の結果を生じ課税の公平を失する嫌あるより酒造税の引上と共に亦た之れ等輸入酒に對して一種の消費税を課するに在り而して其實施期は尙ほ確かならざるも御裁可を仰ぎ次第發布實施を見る可く遲くとも本年九月を過ぎざる可し

優良繭の移出
前途甚だ有望

▲販賣奬勵 家蠶繭は從來概ね養蠶家各自に製糸して自家用に供し剩餘の生絲は之を其附近の市場に搬出賣却する習慣にして繭の儘販賣することは明紬又は亢羅等の如き織物の主産地の一部に多少行はれたるに過ぎざりしが養蠶家の幼稚なる技術に依りて高價なる優良繭に加工し生絲と爲すも現況に於ては之を有利に販賣すること至難なるが故に優良繭は當分販賣せしめて内地に移出するの適當なるを認め、先年來各地方共に養蠶家に對し繭の盛販賣することを奬勵したるに大正四年は歐洲戰亂の影響に依り繭價著しく下落せるにも拘らず

▲販賣數量 其の販賣數量は春繭二萬二千五百三十石夏秋繭五百二十二石秋繭七百四十石合計二萬三千七百九十二石、即ち同年の内地種繭總産額の約四割五分、其價額總計六十二萬六千八百十三圓を算するの盛況を呈し、之を前年に比すれば數量に於て一萬五百八十八石、價額に於て十三萬六千三百八十八圓の增加を示せり、是等の繭は同年六月より十月に至る五箇月間に於て主として各道郡廳、蠶業講習所又は傳習所、金融組合等の職員斡旋の下に共同販賣したるものにして尙同期間以外に販賣せられたるもの、並に個人販賣のものを精査せば更に其增加を見るに至る可し

▲移出狀況 而して其販賣繭は一部朝鮮内に消費せられたるも大部分は長野、愛知を始めとし廣島、埼玉、山梨、福岡、佐賀、三重、兵庫、大分、岐阜、京都、鳥取、群馬等三府二十五縣に移出せられ、其數量二萬三千百六十六石、價額七十八萬三千四百六十五圓を算せり、朝鮮繭は元來解舒良好なる可き素質を有するも乾繭の設備未だ完からざるの關係に依り其眞價を充分に發揮するに至らず大部分は信州上一番格程度の製絲原料として消費せられつゝあるの狀況なるも各地方共に乾繭の設備を普及し繭の品位を向上せしむることに勉めつゝあるを以て將來朝鮮繭の内地移出は更に顯著なる發達を見るに至る可しと

朝鮮米の露領輸出
米價調節の根本問題
野田東拓副總裁談

米價調節の問題か？それは要するに外國に輸出せねばならぬと云ふ事に歸する。

▲輸出上鮮米の利點 米を輸出するに就ては素より本國でせねばならぬが、朝鮮に於ても亦之を等閑に附することは出來ぬ。否、寧ろ朝鮮及び臺灣より輸出することが便宜である。此事は曾て實業新聞に於ても余の意見を發表した通り、朝鮮及び臺灣の米は内地の米よりも數圓方安い。朝鮮米の如きは、大阪の市場に於ける内地米に比すれば朝鮮より移出すれば何時も三圓の差はある。從つて此の値の安い米を外國に出す事は最も便利とする所以である。

▲露領輸出と關税 然らば之を何處に出すかと言へば、支那は勿論の事であるが、露領西伯利亞方面に出すが最も宜からうと思ふ。併しこれは容易い事業ではない。第一に關税があつて、之れが障碍をなして、此の關門を超えて入ることは六ケしい。浦鹽の如きは米として入れる事は困難であるから、彼處に精米所を作り、籾で輸出して居る。籾で出せば關税が安いからである。若し果して朝鮮の米が露領に行くと云ふならば、朝鮮の主なる農業者に於て、或は又米穀商人に於て、哈爾賓なり奉天なりに精米所位は作る覺悟がなくてはならぬ。

▲鐵道運賃 又鐵道運賃の如きも單に米のみならず、一般の貿易貨物に對して除程勉强して貰はねばならぬ。それも獨り朝鮮鐵道丈けでは不可ぬ、滿洲鐵道でも露國側の鐵道でも、共に此點に努めて貰はねばならぬ。是れは要するに國際關係の問題である。此事については日本政府に充分注意を望まねばならぬ。

▲關税を協定せよ 關税の關係に就て言へば、一體近頃日露貿易云々と誰れも口に稱するが、果して日露の貿易を東洋に擴張せんと欲せば、日本の品は露西亞が需め、露西亞の品は日本が買ふと云ふ關係を必要とする、否らざれば實際的に日露貿易の行はるゝ害はないのである。即ち斯くの如く有無相通ずるの好意的關係によりて兩國の貿易は盛大となるべき譯合である。關税の如きは是非共之を協定せねばならぬ。之れが協定されずして急に行れ〳〵と言つた處で行れるものでない。今迄の歷史がさうなつて來て居るでは無いか。

▲移出實行の方途 乞ふ隗より始めよで、米の輸出を朝鮮より始めるとすれば、即ち之を實行せんとするには、第一に言論社會即ち新聞雜誌が之を扶け輿論を起して氣運を作つて呉れねばならぬ。又朝鮮の當局即ち總督府が之に助力を與へて呉れねばならぬ、若し米の輸出に補給金を出す必要があるならば、朝鮮及び臺灣に向つて支出するがよからう。此等の點はこれから實行しようではないか。米の如きは、日本人の我々から言へば、手前味噌のやうであるが、世界中にこんな旨いものはあるまい、故に第一此米が世界の人民に對し最も經濟的便利な食物たることを敎へねばならぬ。これには先方の新聞にも敎へねばなるまい。斯くの如き事はさう容易く行く問題ではないが、併し放つて置かれぬ問題である。と云ふものは米價調節は我邦では數年來の懸案であつて、他所に出す事をしないで此問題を解決せんとするは最も愚策中の愚策であると思ふ。

▲露人の米の用途 哈爾賓の友人から此程言つて來た所によれば、朝鮮米を露領方面に出すには、最初或る期間は地方居住の露人の注意を促がす爲め朝鮮産の精選せる白米販賣を開始せる事を新聞紙上に廣告し、或は又各料理店には特に割引法を講ずる等其手段は多々あるであらう。而して露人の米の用途はスープに混ずること、肉に添ふること、飯にバタを付け食ふ事等であつて、スープに混ずるのが最も主な用途のやうである。又露領方面には廉價な蘭貢米西貢米が行くさうで、是れは朝鮮米の勁敵と見てよからう。此點に至つては歲月を費やして習慣的に需要者自身に品質の良否を識別せしむるより外はあるまい。若し露西亞人の嗜好に適合せるものを供給せば、今日と雖も其需要は莫大なるものと思はれる。以上は友人の意見である。

▲取引と通貨 更に思ふに、日露兩國の貿易上彼國の通貨の狀態は少からず取引に困難を與へて居る若し兩國間の貿易を擴張する誠意誠心があるならば、此の貨幣取引の圓滑を計る方針を、同盟其他の方法を以て定めねばならぬ。既に朝鮮銀行の如きも浦潮に支店を開いた以上はそれで一の關係は付いて居るが、今の儘の貨幣の狀態ではいかぬ。何とか方法を講じねばなるまい。

▲攻究し實行せよ 茲に於てか新聞社及び主なる米商人、或は商業會議所の如きは、此米の輸出の問題を一大懸案として攻究せんことを希望する。啻に攻究するのみならず、近き將來に於て之を實行せんことを余は欲して已まぬのである。

道長官歷訪
□農業を本位とす 水利事業の發達
佐々木慶南長官談

▲慶尙南道は由來天惠の厚き地方である、それ故各種の事業何れも相當の成績を擧げつゝあるが就中農業を以て第一位に推す、殊に慶南の水利組合は漸次各地に企畫されて河川に沿うた萬項の沃野は今や有望なる耕地と變りつゝある現に本年五月竣工すべき金海水利組合の如きは二千町步の耕地に對し工費十七萬五千圓を以て防水堤防を築き更に五萬圓の灌漑工事を施したるところ、昨年已に水害を免れて非常なる好成績を收めたのであつた、其の他洛東江畔に於ける千二百町步の新水利事業、密陽郡に在る六七百町步のもの等を始め小さな百町步内外の水利組合を算へると其の既成未成を合して非常な數に上る

▲昨年の米産額は百四十萬石であつたが茲二三年の間には確かに二百萬石に上るであらう而して其中の百萬石は他に移出しつゝあるから假に石十圓としても一千萬圓の年産額となる、併し目下著手中の土地調査局の事業が完成すれば確實なる耕地面積が判るから、其の上は經を幾分、幾分補ゐるといふやうな、根本的の大方針も定まるであらう、また慶南の鑛産は目下總督府の鑛床調査が完了しないので未知數であるが餘り大した望みはないらしい、慶南は飽まで農産を以て堅實なる經濟上の基礎を定めなければならぬ

重石移出旺盛

朝鮮産重石の内地阪神方面に仕向けらるゝ數量は本年に入つて俄然增加せしが京城税關通關の如き本年一月までは殆んど其の影を見ざりしも二月に入つて五千四百九十斤三月は五千九百三十斤を算し四月は十日迄に既に約三千五百斤に達する盛況を呈し益々增加の趨勢なりと而して其筋調査釜山税關通關の重石數量は昨年八月以降左の如しと
△四年八月四、八七一斤△十一月一、〇一〇斤△十二月一、二四二斤△五年一月九、五八六斤△二月四、一五三斤△三月九、一二斤

郵貯利子計算

總督府郵便貯金管理所にては來る二十日より所員全部毎夜半頃迄居殘り大正四年度中に於ける朝鮮郵便貯金利子の計算を行ふ由なるが郵貯總額八百萬圓中毎月二百萬圓乃至三百萬圓内外は出入異動し制規により利子を附せざるに付其年五分三毛の利息計算に上るは累月約六百萬圓弱なるべく結局同年度の郵貯利子は三十萬圓内外なるべし

京城局の倉庫建築

京城郵便局にては本局附屬の倉庫其他建築を本年中に行ふ事となり近く起工の筈なるが工費一萬餘圓を要すと

人事消息

▲工藤英一氏（平安南道長官）十六日夜入京南山尾旅館へ
▲佐々木鉄三郎氏（國本産業會社取締役）同 上巴旅館へ
▲岡田話次氏（同上）同上

南語言北

ヴェルダン戰で佛軍が何時も敵の猛襲を擊退したとか敵の逆襲は不成功であつたとか發表するのが獨逸の爲には非常にイ〳〵しくてならぬ▲其處で敗けきらひの獨逸皇帝では頭を捻つた結果一妙策を案出して▲佛軍大敗の刷物を澤山飛行機に持たせて巴里の上空からパラ〳〵撒き散らした▲すると巴里人が大立腹で忽ち攻擊を始めたので飛行機はヤツと引き返した相な▲未曾有の激戰を演じつゝある一方では此の樣な小供の惡戯をやつて居る▲何と云つても歐洲戰は呑氣なものだ▲而し永い戰爭だから斯う云ふ事でもしてまあ樂しんで居るのも好からう▲が、獨逸は愈々弱したらしい彼れ程ヴェルダンでやられては士氣の沮喪も當り前だ▲獨逸の弱した證據には獨帝自身が兵卒に近なつて士氣を鼓舞して居る▲其れから媾和の調印はヴェルダンでやるんだなんて大に御機嫌を取つて居る▲一寸だまして兵隊の御機嫌を取る樣になつちや獨逸も末だ▲協商國も最う一と踏張りだぞ▲媾和と云へば墺匈外相のブリアン君は伯林で何事か重大事件をやつて來たと評せらる▲ベートマン、ホルウエッヒの耳に口を當てウニャ〳〵では大した事もなからう▲大した事になるのだらうと思つて居た奉天は果して大した事になりかけた▲チョイ〳〵段將軍の尻を抓つて居た張雨亭君も此の處愈々洞ヶ峠を下りかけたらしい▲何と云つても綠林の棟梁身體こそ小さいが膽はかなり大きい▲其れから彼の影には千仲漢と云ふ策士の居る事も忘れてはならぬ▲彼れが動けば張麟閣もきつと動くに違ひない▲其處で段將軍の都落ちで雨亭君多年の宿望が遂せる譯かナ

■纛島の開拓地に就て
大塊

廣漠なる拓地三里縱橫足痛たし
工事先づ異議なく廣む拓地哉

日本總督府公文添付

露軍敵の部隊を擊破す

[illegible]

鑛業出願（前承）

▼全羅北道長水郡
一〇、二二(同) 同 白岩里 張子贊
二二〇(同) 溪内面三巨里 藤川源六
▲水鉛 [illegible]
▲金 銀 鑛 [illegible]
▲水鉛 鑛 [illegible] 松山 長川

畓約十萬町に對し[illegible]六萬町以上に對する盛況にて道廳は來年迄[illegible]

金允熙の妾要允玉(四七)は出稼中の夫の無精者にて生活費を送らず二人の子供を抱へて窮困に迫る所より[illegible]めて本夫の未だ生存せる事を知たる元碧は允玉を返しやりたるが允玉は[illegible]

▼會長伯爵大木遠吉 ○贊助員○一木内相○尾崎法相○及講師○高田文相○箕浦遞相○三宅博士

新聞講義錄

此絕好機を逸する勿れ時運の進步に後れざる樣本會は特に
最大速成科
を特設せしめたるは記者志望者の一大福音也

四月一日開講
最大速成科は急に新聞記者となるの必要ある者、又は其希望を有する者の爲め特に四月一日より開講す、最大速成科會員は來六月本會の卒業證書を授與すると同時に全國各新聞社に於て採用する可き資格を得せしむ。

五百圓懸賞論文募集
早くも空前の成功を謳はれたる本會は會員に對する懸賞論文の募集中なり。賞金提供の目的を以て誰でも出來る懸賞金總額五百圓。詳細規定會則中にあり。

講義内容 見本付會則
此際入會者に限る四大特典あり。先に角會則を一覽せよ ハガキにて申込次第誰にでも無代進呈す

東京牛込矢來町 大日本新聞學會

喜多村信節撰 ▲近藤圭造校訂（三版）
嬉遊笑覽 附或問 附錄
洋裝四六判全二冊 紙數一千五百餘頁 定價金參圓五十錢 送料内地金十二錢
本書久しく品切にて時價七八圓を出だすも得易からざりしが今般三版發行四月卅日限り特價金參圓
本書の喜あり遊あり笑あり樂あり人世の百事を盡せりと云ふも過言にあらざるべし
内容は不再來の好機 部數に限り有り 速に御注文
發賣所 東京市牛込肴町 振替東京一二八九番 武田芳進堂

日韓書房 新版報告
尾原亮太郎著 新獨逸 定價二圓 送料十二錢
スマイルス博士原著 人生と努力 定價一圓二十錢 送料八錢
大町桂月著 大正式辭と演說 定價一圓廿五錢 送料十錢
井上彰著 英文和譯の基礎 定價六拾五錢 送料八錢
葛原幽編 葛原勾當日記 定價一圓二十錢 送料十錢
京城本町二丁目 電話一二二七番 振替口座五一五番

熱心誠實に事務を取扱ふ
辯護士 從五位 堀池常作
事務所 大邱府南龍岡町

うきよ 四月十日 增刊 出づ 價參拾錢（郵共）
成金號
懷手で卅萬 ▲ボロ船で一寸五十萬 ▲金一封三十五萬圓也 ▲小は五萬大は百萬圓
株で壹萬圓の女髮結 ▲防彈具六十萬個 ▲船大工から造船界巨人 ▲久留米の足袋成金
福の神に見舞れた勞働者
廿八歲の青年で一攫卅萬 ▲國士の懷に壹千萬 ▲黑手組に肝を冷た成金
水吞百姓の娘で十八萬圓 ▲金より外に無道樂者 女成金一隨の中村照さん
東京京橋 樂文社 振替二四三七九番

鑛山用測量諸器械 京城本町 シンセキ

營業品目
洋鐵、洋釘、鮮人向鍋釜
浪平板、亞鉛線、鐵條網
銅鑛鑑板及地金雜鑛類
直輸入卸商 福田又京城支店
京城南大門通三丁目 電話一二二三番 振替京城二九二番

…より進軍して…有力なる部隊を撃破せり（露都電報）

全鮮武術大會　右 下河部行敬氏（咸北）　左 成島淑士氏（京畿）

●卅八番の晴仕合
全鮮憲兵警察官の武術大會
劍客成島氏仕合中に卒倒す

朝鮮全道の憲兵警察官の猛者を集めた武術大會は十六日日曜日の午後から憲兵隊の道場で催ふされた、此日

來賓には寺内總督

を始め井口軍司令官、荒井度支部長官、古海總長、森武官、各道警務部長、京畿各警察署長等數十名あり猶ほ會場の周圍には折からの日曜日に來觀者の人山を築き頗に近來の盛會であつた、勝負は先づ劍道の三本仕合に始まり警務總監部安東氏と公州憲兵隊兵木氏の如き同じく光州憲兵隊上野氏と鏡城憲兵隊高田氏の如き全道の劍客の取組なれば

勝負の猛烈なる

を龍攘虎搏も啻ならず試合の進むに從ひ興味はいよ〳〵増し來るのであつた、就中京城憲兵隊龜田氏と咸興警察署甲藤氏の仕合の如き或はまた京畿道警務部鶴巻氏と慶南警務部佐々木氏の勝負の如きは看客はたゞ其の妙技に離えるが如く勝負の終る毎に拍手喝采鳴りも止まざる有様であつた、次きに京畿道警務部赤平氏と慶南渡邊氏の勝負は渡邊氏の

鮮かなる腕前に

感嘆する者尠なからず次いで終りの成島淑士氏（京畿）と下河部行敬氏（咸北）の仕合となるや兩者共内地に於ても有名なる劍客なれば看客は片唾を呑むで看守りつゝある間兩者の氣合正に熟して數番渡り合ひたる頃突如成島氏は仰き樣に卒倒したるは意外なる出來事であつた、次ぎに京城憲兵隊指南陳之内氏と警務總監部指南篠崎氏の

仕合は勝負引分け

となりこれにて前後卅八番の勝負を終る、斯くて一番より卅番までの高點仕合には十二人を拔きたる京城憲兵隊の井上久吉氏一等となり次で四人を倒したる警務總監部森敏郎氏二等となり猶ほ敵手三人に打ち勝ちし光州憲兵隊上野秀二郎氏三等賞を貰つたのであつた、次に卅一番より卅七番までの高點仕合を終へ引續き付清水兩氏の審判にて九番の全道選手柔道仕合あり此日の大仕合を了つた

●柳から櫻へ
各公園の櫻は　もう一ト雨

柳はあえかなる其の芽を早くも櫻に讓らうとして居る殊に兩三日前からの暖氣は俄かに花の蕾を誇つて最早

▲一雨一微風の摺れば將さに綻びんとするの態である十六日の日曜日は無風温暖の日なりしかば朝來南山、漢陽、パコダ等の公園及び秘苑の動物園、昌慶宮等は賑ひ盛んなりしが何れも櫻の下に寄り集ひ「明日咲くてあらう」「イヤ尚兩三日は間か有らう」などと蕾を欄たる日を待ち兼ねて居る漢陽公園の花は南大門の方面より旅館傳ひに登る段々路の左右や龍山へ面したベースボールグラウンドの周圍にある櫻が最も早く茲三四日の内には綻び初めるに至るべく

▲南山公園は　美人茶屋の附近、記念碑、農商工部前等の櫻最早充分の色を染め出だし大神宮の下手に添へたる神泉より溢れ落つる溪流の汀の櫻の並木は既に何れも太さ一二尺周圍幹高く枝繁りたるが右方の山と左方總督府廳舍との間に在りて風を知らず朝より夕方まで日に向ひ且つ神泉川の溪流根を潤して温暖他に勝れたるを以て

▲此處の櫻は　市中の各方面より最も早く倭城臺總督府裏手の櫻は最早蕾を破りかけたれば茲三四日にして滿開に至るべし早くも關係さるゝ連翹の春は却つて遲く此の邊の紅桃、桃李なども櫻花と相續いて春を飾るであらう、昌德宮秘苑の春も亦ゆやかの色を還め光化門を這入つて正面石橋の兩側の櫻は柳の緑と蕾を并して石階、石橋等をバックとして紅ゐ添く

倭城臺の櫻の蕾

▲春の裝ひを　凝して居る動物園まで行く路の左右及び植物園なども櫻はいづれも柳の緑の間に紅を染め出して居る植物園の草花も温室の外に運び出されてほんとうの温かな春の日を力の限りに吸ひ入れて居るパコダ公園の花は南山神泉川及び秘苑のそれよりも少し後れ却つて桃、李などが先んずる樣子なれど今明日の温氣は又俄に蕾を破るであらう景福宮は周圍に土塀高く日向りの關係上神泉川の花と同樣兩三日中に開花するに至るべし

●銀七百兩
を强奪せる支那强盜團

九日午前四時頃臨沼縣李店須孫兵作方に各自兇器を持ちたる二十餘名の支那人强盜來襲し先づ同居人新見鍵次郎市野天太の兩人と格鬪の上頭部其他を毆打して數箇所の重輕傷を負はせ主人兵作にも頭部及び全身に打撲傷を負はしたる上銀七百兩馬鞍二百餘を强奪して引き上げたり急報に接したる同地憲兵派出所にては現場に驅け付け負傷者に應急手當を施し一方支那巡警局に交涉し目下犯人搜探中なり（青島特電）

●躑躅が眞盛り
暖かい仁川附近

仁川府廳や其他市中各所の躑躅の花が目下滿開である各園公園の梅の花もチラホラ綻び初めた櫻も咨もフックリ蕾が重さうに膨れて來た日本公園の櫻の蕾も大きくなり柳が青い芽を一面に出して居る花の名所の月尾島の櫻も例年に見ざる俄かの暖かに大きい蕾が紅く膨れて居る今日此頃は郊外に杖を曳く人や家族打連れて公園に樂しく一日を送る人が多いこのまゝ暖氣が續けば綿爛たる櫻の花を見るのも遠くは無からう（仁川）

●贋造五圓紙幣

去る十日午前七時頃本町大成洞米穀商呂致德方へ三十位の鮮人入り來り自分は大成洞朴俊元なるが此札の兩替を頼むとて差出したる五圓紙幣を見るに全く贋札なるより室内へ入らしめ其筋へ密告せんとせしが件の男は早くも覺破されたるを覺り僞造札を殘いたるまゝ雲を霞と逃走せりと

●南山本願寺婦人會

南山本願寺に於て十七日午後一時より佛教婦人會春季大會を開催し佛前讀行に引續き幹事報告の後…

移民生活（二）
娘一人に婿八人　住めば都の樂土

東拓が最初移民を募集した當座には隨分往手卒氣の人々が深山中し込むで來た、那麽人達は移民の意味を履き違へて何か南米あたりの出稼移民かなんどのやうに誤解したものゝやうであつた。併し

◆東拓の方で募集

する移民には少くとも四五百圓の準備金が要る。それに内地からの移住旅費、移住後の住家納屋の建築費等は皆自分で用意せなければならぬから徒らに無資本の者とか農事に經驗の乏しい人は駄目である。また以前は東拓の小作移民といふのが有つたが（これは今年から全然廢止して了つた現今ある制度は）一人前二町歩以内の耕地を契約する單戸移民と同じく五戸以上一組となし團隊移民と他に十町歩以内を契約する第二種移民との三つのみである。また單戸移民は移住後肥料、種籾、耕牛などを會社から借り受ける事も能き團隊移民は一戸に就き二百圓までの

◆移住費を借りる

事が能きる。斯くて返濟の方法は先づ來た年から五年間は地代並に立替金に對し年六分の利息だけ支拂へばよろしい。そして六年目から以後二十箇年以内に全部の地代を年賦償却する方法である。併し早く支拂ふ方には何等の制限もないのである。次ぎに第二種といふのは（土地を借りたあかつきの代り一戸に就き十町歩までの）契約の當初全地代の半額に相當する金額を支拂はねばならぬ。然る上は半額の低延法は前の移民と同一であるが、併し東拓と契約する以外に自分自身で勝手に土地を求めたら生產ものか、無論それは結構なまであるけれども朝鮮に不案内の人は往々にしていかさまものを掴む、且つまた一箇所に

◆一町歩と纏つた

耕地を得るにはなか〳〵の困難を見る。悉皆東拓から考へると寧ろ初めに東拓移民として移住した上ボツ〳〵と附近の安い土地を買ひ集めるが得策である移民は毎年春の二月頃に廣告して其の年の秋九月十月頃に契約を結び翌年の二三月頃に移住させて居る土地の希望は何うしても暖かい南鮮地方か、若しくは鐵道沿線（都邑附近が希望になる傾向では怎麽娘一人に婿）八人では困つて了ふが、多くは申込者の希望に添ふやうに努めて居る。併し契約するには無論申込者の承諾も求める猶ほ地價の契約には朝鮮總督の認可を受ける定めである。斯くて少しの貯蓄を有つて新らしい天地を開拓する人は初めの二三年間さへ喰ひ殘げば軈て希望に輝く前途を見出すに充分であらう。由來朝鮮の土地は收穫が尠ない。併し三四年も内地人の手にある間には

◆内地同樣の沃土

となる。朝鮮の田舍は淋しいに異ひない。併し住めば都の悟りも開ける。アラランの歌に、悲しい相な驢馬のなき聲、淋しいと云へば淋しいが、併し柔かい曲線を以た山の端から團々と昇る月の光に秋の穣を眺める樂しさは什麽であらう。朝鮮の田舍では内地の移住者は殿樣である。内地の農業家諸君は何故朝鮮の開拓に志さぬであらうか（貝）

□白川友一氏と語る
法廷に於ける陳述
「一人で全責任が負ひたい」

朝鮮師團が新設された第十九師團要員の著任のあると云ふ其前日入京中の白川友一氏と會した第卅七議會に於て問題と鬪り今日尚未だ公判繫屬中の師團增設、政友會切崩しの前後の眞相を聽く緒て若昨年の夢かも知れないが彼此思ひ合せて興味しとせぬ其語る要領に曰く

先日の高松の公判廷には新聞記者が廿四社から集り辯護士が卅何人か來て近來に無い物々しい公判であつた質は今度の事件はもつと〳〵大きくなる性質のものであつたのだけれど

◇能ふ限り小規模に

濟ませ度いと思つて劈頭僕は一人で全責任を負ふ積りでゐたそれで萬事を僕が一人でやつた樣に豫審廷での陳述も七八回迄は其方針で續けて來たが諸種の證據や仲間の告白に因つて僕の微衷も通らなくなり遂に洗ひ浚ひ自白してしまふ事にした隨つて

僕の陳述は豫審廷のを公判廷で聊かも取消す

樣な事無しに濟む譯だ一體今度の事件は淵源頗る遠い譯だが ▽朝鮮二箇師團增設問題は ▽政友會内閣時代に 議會に提出せられたもので當時政友會は素より贊成だつたのだが諸種の都合で通過せずに内閣が代り同志會内閣と成つて更に此問題が提出せられたので此時の位置は正しく政友會と同志會とが轉換して來てる然るに僕は何然内閣の提出に限らず增師に贊成してるので是れ我日本の國是なのであるから怎しても本案を通過させなければならないと思つて

◇秘かに形勢を覗

つてゐた處が政友會は自分の内閣の時には贊成してゐ乍ら同志會内閣に及んで之を否認すると云ふ態度になつてゐるらしく原總裁は頻りに白紙論を振廻してゐる國民黨は最初から反對なのである僕は實に由なしい事だと思ひ斷然として政友會切崩しの決心をした林田龜太郎君と會つたのは十二月の十八日で新聞などにも書いてあつた樣に「朝鮮から來た東幸一」と變名して宿にやつて來た然し ▽其の時は林田君は僕の ▽說に贊成し大に行つて賞ひ度い軍資金が要るなら持つて來ると云ふ樣な話をして歸つた其の翌日は政國合同の增師反對演說會を行る世間が追々騷がしくなつて來た處が其の翌廿日に早朝又林田君がやつて來た僕は林田君の爲めには大にして來て所謂軍資金の話が質現した處が其の責任を負つてやつたと同時に又其の一部は其の陳述を否認してる處もある即ち所謂軍資金の

◇結局の勘定の時

林田君と僕との間には貸借關係にしてある是れなど若し僕が意地惡く出れば橫領と云ふ事に爲る性質のものだ之に反して此軍資金を『白川が寄來せ』と云つたから取次いだと林田君は陳述してるが僕は決してさうは言はせぬ前にも言ふ通り僕の宿に來て先方から進んで詰つたので其處には大なる差隔がある僕は豫審廷でも公判廷でも同樣に此金が林田君一個人からで無く政府から出てると思つたから其通りに陳述して居る然し決して大浦なる特定人を指しはしない事實政府の責である格を以て決して大浦氏一個人の責任では無いと信じて居る隨つて加藤外相、若槻藏相の引責があつた事を妥當だと思つてる ▽先日の公判で頻りに ▽證人として大浦氏を喚問の請求があつては退けられてゐたが結局其の筋では大浦氏の召喚を許さない積りなのだらう其れに喚問請求で何更許さないで濟む譯だ若し僕の人が總て枝葉の人達から許り出るの立場から大浦氏の喚問を請求したら或は許さなければならないかも知れない併し僕はさうはしない積りだ、と言つて僕は大浦氏に對しては

◇更に恩顧もなく

寧ろ政敵であつた關係でそあるもの苟も同じ心を以て仕事をして置いて今更に自分の責を輕くせんが爲めに人を傷けたくない其れだから僕は最初から一個人で以て全責任を負ひ得るものならばと思つたのである而も大浦氏にしても此仕事が決して私利私慾の爲めで無く結局する所は國家百年の大計に基いてした事である ▽して迎られなければなるまいと思ふ、板倉君の態度が新聞などで色々に取沙汰せられてゐたが其說く所は流石政界の老將丈けあつて巧みなもので『白川君はまだ若い』とまるで小兒扱ひにして默つてる然し其滔々たる大演說も結局は自らの爲めにしてゐる所が無いでもないが其れよりも其言ふ所は正しく日本政界の裏面史で小使千圓の如きよく其間の消息を語つてると言はざるを得ぬ增田君は

◇總て僕の說を肯定

してゐるし他は皆枝葉の人達だ要するに皆無罪には爲るまい其れは覺悟してるが責て罰金で濟めば位動も其まゝだし代議士にも支障は無いからしい何れ來月の十五日に公判開廷が大抵其れを目的に種々やつてゐるらあるから何とか進境を見る事が出來るだらう

…多く其の農法全鮮中最も進步し居れるが米種の改良の如き其の普及面積…べし同種米種は早神力穀良都石白等を選み居れり

●良夫は無精者　平壤新陽里

…持ちかけ昨年冬より途に關係を付け子供と共に李元碧方に同居し居たるが此の程本夫の金元濟が歸り來り始め…告訴をなし平壤地方法院にての結果妻元玉は懲役四箇月李元碧は笞六十に處分せられたり

慶尙北道星州郡

府内納税者ニ告ク

京城府内居住ノ國税及府税ノ納税者ニ對スル納税告知書督促狀其ノ他納税ニ關スル書狀ハ大正五年度ヨリ納税組合ニ依リ送達ス（京城學校組合東別郵便物ニ付テハ從前ノ通）戸別割ニ付テハ『納税ニ關スル書狀』ト右郵便物ニハ以テ之ヲ受領シタルトキハ特ニ注意シ納税上遺漏ナキヲ期セラルヘシ約束郵便ニ用ユル封皮ノ形式左ノ如シ

京城約束郵便　京城府　洞町　丁目　番地　納税ニ關スル書狀（朱記）　京城府

大正五年四月　京城府

京日內案

普通（一回前金…割引）　番外（…）

ピストルモーゼル十連發ブローニング八連發最新式彈丸附賣却御望の方は龍山電一三五へ 孫生町三泉利錦堂 214

看護婦至急募集 京城櫻井町二の一八九電二九一二 朝鮮看護婦會 21

各宗教經類取揃へ有候 京城本町二 振替二三三 電二五二七 ウツボヤ書店 89

店舖讓受 營業の種類を問はず至急讓受たし秘密嚴守 貴金屬職工及從弟至急募集希望者は本人來談あれ ◎京城本町一 電話長四七一番 ◎村木時計舖金工部 208

番外

內科 兒科 專門 胃腸病 呼吸器病 京城本町二丁目元中島病院跡（入院隨意）山田醫院 電話二八八〇番 23

皮膚病 花柳病 專門 京城永樂町一 商品陳列館坂の上 須古醫院 電話二一〇二番 25

好職 利益多大美術ゴム事業老幼男女誰でも出來本業又は副業に適す志望者は來店又は郵券十錢送れ案内書及製品見本急送呈す 京城太平通二大漢門前 太陽ゴム商會 32

毛皮ナメシ專門 ▲親切丁寧迅速染仕立地方郵送の事 京城黃金町三 電取次二一〇 和泉商行 73

賣地及一時貸地 南大門通漢湖農工銀行隣三十坪餘 京城黃金町二丁目電話一〇一五番 喜多金光堂 98

店員採用 三名算筆に堪能なる者市内に保證人二名を要す希望者履歷書携帶前九時來談年廿歲前後卒業程度 京城 近藤運送店 210

印刷機械讓り度し 四六八頁中古安價賣却す御希望の御方は下名へ 京城新町電話二二七 赤荻 220

鑛物分析 正確迅速 太平町二の三〇 朝陽分拆所 222

教師採用 中學卒業以上の學力ある者二名採用希望者は履歷書携帶の上午後一時より二時迄の間に左記へ申込まるべし 明治町二丁目 小川旅館方 219

男女募集 官廳銀行會社商店員は待を拵らすに收入多し然るに今や實地にたけたる人物なきに困じ居れり之れを得んには東京芝區榮町大日本遞信學院發行の實和簿記講習錄に就て三ケ月卒業早速就職す現に卒業生は官廳銀行會社商店等に奉職し多額の俸給を受け優待せられつゝあり希望者規則進呈

ダリヤ 實費分讓 目錄無代進呈 京城西大門外竹添町二丁目 京東 千草園分園

仁川本町 …雜貨 品目 …洋傘 手拭 …

諸機械器物其他金物類一切 大正五年の新事業！薄利にして丁寧迅速なるは當所の特色！ 龍山漢江通り十一番地 五龍鐵工所 所主 大高虎吉 電話六三六番 土木建築業諸兄は特に御愛顧を乞ふ

新刊書御案内
◎中山大納言 九〇
◎世界的野心家カイゼルの裏面 グレーベバイン著 シユリヒト子共著 九〇
◎死後は如何 マアテルリンク 一二〇
◎紀行文集旅かいみ 迎塚麗水 五〇
◎故鄉他鄉 遊川玄耳 一三〇
◎十人十色名物男 大町桂月 一〇〇
◎農園出鍔目草 一〇〇
◎撰註白樂天詩集 一〇〇
◎和歌の作りやう 六〇
◎樗牛全集想華及小品 五〇
◎東京市内先儒墓田錄 五〇
◎禪と膽力養成 佛心道人 八〇
◎立身姓名と人の運 北原秋東著 五〇
◎農村生活三十年 佐久節序 四五
◎國語寶鑑 七〇
◎佛教心理の研究 一二〇
◎英文和譯の基礎 六五
◎民政史鑑 一五〇
◎衛生法規類集 全 八〇
◎磐祭字典 山本正一 九〇
◎貸付名策と最後の手段 六〇
◎廣告カットと廣告文句 三〇
京城本町 大阪屋號書店 電話二〇八六 振替京城二五七三番

食料品 川西商店 御卸部 小賣部 電話局三六七番 振替千二百番 地方の御得意樣方には振替京城一番に御拂込被下ば料金不要

千生瓢 (185)

須藤南翠作 筒井年峰畫

小牧山(三)

何に心の惑うたのか、信雄は目を忙しく動かして、少し唇を尖らせながら、

『百姓共の人質、徳川殿には我等の領民まで疑はるゝか』

『人質を取つて内應の途を塞ぐは、是れ戰國の例ひおざりまする。縦令百姓町人たりとも、決して容赦は相成り申さぬ』と、家康は斷然として言ひ譲つた。

綺目を白黒して、諸將の顔と、家康の顔とを見比べては、膝を搖動つて承服の色を示さぬ信雄を、家康は憐れむやうに見やつた。

『内應にも種々の法がおざる。敵の間者に教唆されて、味方の陣所、人數を教ふるも内應。兵粮小荷駄の運漕を語るも内應。誘はれて道しるべするも内應。山の高低、川の深淺を示すも内應。總じて味方の軍機を敵に知らしむるは、悉く皆な内應おざる。縦令御領民と申せども、浮と敵に乗せられぬとは申されぬ。さらば人質を取り固めて、厳しく彼等を戒め、敵の細作の途を斷つこと、何より大切の儀おざる。熊と御賢慮運らせられい』

斯う言つて凝と信雄の面を見据えた。信雄は猶無言でゐる。家康はきつと八方に目を配つて

『秀吉を唯の軍上手とばかり思し召さば、是れ大なる御誤りおざる。秀吉は大智慧者おざる。秀吉は恐しく遠眼の利く男おざる。居ながらにして千里の外を知る大器量人おざる。殊に故右府に倣ふて調略を用ふるに周密な才識を以てすること、多く其比を見申さぬ。聞せられい、此家康をすら、美濃尾張兩國を香餌にして釣らうとさへ致いておざる。此れに居る水野總兵衛も、尾張一國を以て誘はれておざる。又去年卿の御勘氣を被つて、家康が方へ參り、唯今當國岩崎の城を守らせ居る丹羽勘助(氏次)、彼等如きをすら大國を賭けて招き申した程の秀吉、何者に調略の手が廻り居らうや、家康如きには目も屆かぬ次第おざる』と言つて、喟然として長嘆した。

一座の諸將も目と目を見合せて、其手段の巧妙なのに驚嘆したが、同時に徳川家の元老、石川伯耆守數正が、思はず顏色を變じたのには、誰あつて心著く者はなかつた。

家康はまた語を繼いで

『彼勘助は律儀一遍の侍おざるで、秀吉が使ひに向ひ、小身ながら丹羽氏次は、義の爲とあらば、何時にても命は惜しみ申さぬが、所領欲さに節義を變ずる事は、一向に相心得申さぬと答へて、彼使を逐返した上、内々我等に其よし屆け出でゝおざる。が偶此外にも定めて多人數ある事と存ずる。依て考へ申する、或は北畠殿、貴卿にまでも調略に及んだかと心著く事がおざる』と言つた。

案外な一言を聽いて、信雄は眞赤になつた。

『秀吉如何に才智に長けたりとも、此信雄彼等如きの調略に罹り申さぬわよ』

太だ喜ばざる色あるを見て、家康は莞爾と笑つた。

『是は家康が推量おざる。夫の岡田長門、津川玄蕃、淺井田宮の三人衆おざるが、彼等は國司家累代の老臣、殊には忠孝仁義の道を辨へ、智勇武略に長じたる、天晴謀臣おざるに依つて、秀吉深く之を忌み、陰に秀吉に内應の志あるやに申し觸らし、乃ち貴卿の御手を假りて、亡うたものかと存ずる。若し此推量だに違はずば、貴卿は正しく秀吉の調略に陷られて、肝腎の謀臣を亡はれたものと相成り申す。是れは貴卿を恥しめて申すではおざらぬ。油斷のならぬ秀吉が智謀、萬事に調略相成らぬ樣を、申し述べるまでおざる。農民共の人質早々お取り置きなさせられい』

事柄を引き、事實に照して、諄々として述べられて見ると、信雄も始めて農民にも心の許せぬ理由が了解つて、早速其事を運ばせるまでに至つた(因に、前回犬山城の攻略を十四日亥の刻としたるは、十三日亥の刻沿入「十四日味爽落城の事に改む」)

日報俳壇 紫芋郎選

柳

青柳や俥つかしむ田舍町　義明
過ぎし公告貼れる柳哉　浦南
柳大樹對岸の人動く水　麗水
柳萍れて堤風強し宿場の灯　露子
青柳や朝鮮兵の衛る門　右門
柳並木こゝらの店は兵に賣る　よしみ
溜池に水淺々と柳かな　陵雨

芹

養魚場の水溢るれば芹田哉　橙黄子
候明程に開け町や芹を摘む　嵐中子
訪ふ家を添ふ來て敷く芹摘子　山民
芹摘や再嫁くことも思はずよ　雉子郎
根芹田や雨やがつ摘み止す　同
芹は籠に満たなど話す女同志　同
芹摘の我より若き叔母なりし　同

□オンドル會詠草(兩牛)

松葉賣

松葉牛の續く土橋の枯柳　傀王鬼
二挺艪軋りし流るゝ月の松葉船　同
松葉賣れ悲しきを牛の鳴く夕　よし子
草履穿くもきさ松葉賣りの聲　同
松葉賣つのりつ聲に朝餉せり　鴨原
懐手して牛松葉見廻りぬ　同
松葉牛町へ引く四温入りの晴れ　文而
松葉賣り門外の橋に荷据えたる　同

室葱

夕陽射す土間明り室葱の束　鴨原
溝の鉄に凍りつく室葱の屑　同
宮の境内庵ありて崩の室葱か　城山
少し貰ふる室葱よ外は明けており　よし子

落葉

僊は蜂へあり／＼と且落葉して　盧箭棲
丘の家並は落葉の暮を煙らせる　同

新刊紹介

▲哲學研究(創刊號)廣義に於ける哲學の研究及び其普及を以て目的とせる京都帝大内に於ける京都哲學會の發行する所にして文學博士文學士十數名を役員とし該博の知識と最新の卓越せる見識とを以てせる論説五篇を載せたり(二十錢東京市日本橋區本石町三寶文館)

▲第三次牛疫血清製造所年報(大正五年度)本鮮は内地に牛疫を侵入せしむる主要の門戸たり之が豫防は一に檢疫と牛疫血清とに待たざる可らず本書は牛疫試驗研究事項及び附録は過去一個年に於ける試驗事項にして專門家の爲め缺ぐ可らざる報告研究材料たるは論を竢たず(定價不詳慶尚南道釜山府沙下面岩南洞牛疫血清製造所)

▲ニッポンジ 文字に有意義のものと無意義のものとあり羅馬字及び日本假名は無意義の字にして漢文は有意義の字なり本書は米人エドワード、エンチ、ヴァアン、ダイク氏が英文にて上述の三國の文字に就て其の起源形態及び發音上に關する科學研究を爲したるものにして頗る學理の卓越せる論據の正確なると而して新らしき試とに於て世人に推奬せずんばあらず(定價不詳東京市京橋區銀座四の一教文館)

讀者の領分

間違つて居つても叱られない字は鍾路の鍾の字だよく電車の中などで新來の內地人に說明してるのをきくと此の鍾があるから鍾路と云ふのだと之れは實は鍾が正しいので鍾はあつまる札の辻など意味を持つて居る朝鮮人は決して鍾を書かない電氣會社は堂々と間違へて書いてある府廳や遞信局は必ず鍾路と書いて電報なども正しいものだ府廳で電車の[illegible]▲十五日の午後二時半頃新龍山漢江通りを和服に軍帽を冠つた人が悠々と通つて行つたのでヨボ達はアイゴ／＼と云つて居た和服に軍帽はチト似合はぬ(雑貨屋の小僧)▲運動會の時季來る京龍健兒の腕や如何大々的庭球戰か野球戰を試みては如何(戰士の一人)▲旅行をするのに一番厄介なは茶代だ何時か內地では茶代廢止同盟會が起つて大に此の風習を打破したが朝鮮でも同樣な會を設けた賛成者はなきか(旅行家)▲十三日の夜十時半頃櫻井町で突然人殺しと女の呼ぶ聲がしたので驚いて走て行つたら女髪結の夫婦喧嘩だつた馬鹿らしい(ケー生)

●慶南檢査成績

慶南米穀改良組合理事 木下芳三氏談

三月 之れを前月の檢査數に比すれば玄米三千七百八十九叺の増加大豆は二百十七叺の減なりとす而して玄米の內

の増なりとす而して玄米の格外となりたるものは一千三百十一を見たり斯の如くにして玄米中本月特等に

の關係と荷主の多くは時期待ちの爲め貯米するより自然上米の搬出少なくして其多くは下格米を搬出するに

日なれば除りに上品を見る能はず殊に昨今の搬出品は脱れ品及び虫喰等あり且つ粒形不揃にて上格となる

賣惜みを來したるものにして爲めに其數量を減退せしめたりと其他檢査に關する一般の狀況及び施設事項は

むる事を促し又一般には包裝の改良を主とし以て輸移出米に注意を與へつゝあるものなり云々

なる者に同寢し居るを發見し金卅圓を提供せずんば本夫に告げ告訴せしめて二人を脅迫し[illegible]

に逮捕せられ檢事局に送らる

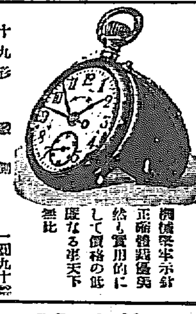
●暴風警報

外科 皮膚科 瀬戸醫院
旭町二丁目(舊三丁目)
醫學士 瀬戸潔
(電話二四九八番)
診察夜九時まで

大發見=發明
麻病治療器械のスグ
目下大都に於て理想品として多大の賞讃を博せる我が淋病完全治療器は性質の淋病に驚くべき效能のなり。本器は直に根本的に淋病を治す療法として亦何なる淋病も直に全治を保證す(以下略せず)内服藥の必要なく洗滌(あらひぐすり)なく醫學博士の證言を得、特に農商務省より許可せられたるものなり、最も便利にして有效の偉大なることは安全に治療するは自宅にて用ゆべき良き代價は非常に安く總て足る諸君に一大福音なり◎博士の證明付說明書を進呈す
大阪市北區上福島中二丁目五七四
三田治療器商會

醇良清酒
仁川本町四丁目
吉金酒店
電話七六四番

●新荷着アンクル式片側懐中時計●
機械堅牢示針正確體裁優美にして實用的に價格の低廉なる天下無比
右は今回新着の商品にて本商會に限り店に無き所の地方の御方にも郵便にて御注文に對しては代金引換にて御送附申上候
小包郵便にて御送附申上候
時計、蓄音器、ミシン機械、自轉車、洋酒各國貨直輸入商
本店 京城本町二丁目電話九七二番
イングレッシー商會



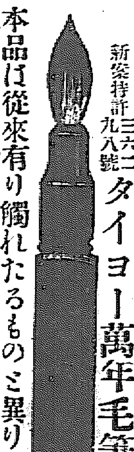
賣捲
大美代
富士商會
大邱電話五〇六番

梅毒は必ず難治でない
前帝國醫科大學製劑者赤井藥劑士が歐米醫界の新傾向に徵し研究せる強スピロールは何等の危險や苦痛なく安全經濟にて難症にも偉大の効あり從來あらゆる療法に悲觀せる人も絕望せずハガキにて申込め無料返信す
りん病に苦む患者も照會せよ
東京市本所區向島小梅町
東京藥化學研究所

せきずい
病には効能正しき良藥あり困難の方は往復端書にて御照會あれ詳報す
播磨國明石郡二見町 高砂屋商店

男女やせ薬
少しも害なくしてホツクなるやせ薬を切手二錢送れば知らせます
播州加古郡坂元村 マ元 庄

特價六拾四錢(二割引)
新案特許三六二九八號 タイヨー萬年毛筆
(定價八十錢)
割引は六月十五日迄期間後は必ず定價に復す
本品は從來有り觸れたるものと異り頗る精巧無比、構造堅牢にして永く使用に耐へ穗首は取換自在なれば實用に適し且つ經濟なり尚普通の毛筆より高尚優美にして一度墨汁(開明墨)を入るれば端書二三百枚迄は書き得るを以て携帶用として亦事務用として頗る便利也旅行家外勤家には最も欠く可らざる必要品なれば是非一度御試用あれ
▲替穗 壹個金八錢
▲スクリツプ壹個金五錢
△地方取次販賣又は外交員希望の方は當代理部へ御一報あれ團體若しくは合同にて一打以上御求の方には特に割引の御需に應ず
發賣元 京城日報社代理部
京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番



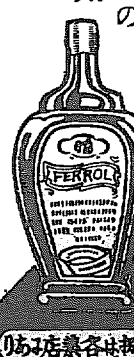
消化と毒けし
仁丹
春の外出に
仁丹
金言 流行は眞理の母なり (ピーコンス)

比較は最良の撰擇法なり?
サクラ正宗
サクラ正宗
京城明治町一丁目
山邑京城支店
電話八四九番
振替京城五七番

登録商標
飄水味淋
堺 鳥井 釀
專賣店 京城本町二丁目 前田酒店

ダリヤとカンナ
本園のダリヤは既に定評あり ダリヤとカンナの種類の豐富なること栽培段別の多きは半島第一位なり其他蔬菜、草花種子、果樹、殖林苗木等定價表無代進呈す
京釜線鳥致院
電話鳥致院二七番 振替京城三七番
朝鮮興農園

體育保全の營養新劑
フェロール を飲めば
昔は保命酒。明治時代に葡萄酒。大正の今日はフエロール也。其美味は何人も喜び病者の見舞に適し酒嗜好家にも滋養食品なり
病人は力附き虚弱者は健康に健康者は益々強壯に病を知らぬ人となる
大瓶 中月以上約廿日分 壹圓七拾錢
小瓶 七日以上約十日分 壹圓
創業元 大阪道修町 藥劑師 小西久兵衛
賣捌は各藥店にあり
▲代理店 京城南大門通 新井藥房 京城太平通 キムラ藥舖
釜山辨天町 大黒藥舖 木浦 木下藥舖
元山港 石田濟生堂 安東縣市場 井上藥舖



大阪商船仁川出帆

○外航所屬航路(遠洋航路を除く)間連絡御乘船の時は五分引を以て連絡切符發賣仕候

船名	航路	日時	時刻
○山城丸	群山、木浦、釜山、關門、神戸、大阪行	四月廿四日	午後五時出帆
×須磨丸	同	四月十七日	同
天智丸	同	四月二十日	同
○信濃川丸	木浦、釜山、嚴原郷の浦長崎行	四月廿三日	後二時出
×信濃川丸	同	五月十一日	後二時出
○信濃川丸	鎭南浦大連行	四月十八日	後二時出
×信濃川丸	同	五月六日	後二時出
○潮州丸	大連直行	四月十九日	正午出帆
△福州丸	同	四月廿八日	同
○潮州丸	群山、釜山、横濱行	四月廿四日	午後二時出帆
×福州丸	同	五月五日	同
○宮島丸	清津、浦潮行(元山出帆)印ハ城津西湖津ニ寄港浦潮不寄港	四月廿九日	午後二時出帆
△平安丸	同	五月十五日	同
○城津丸	上海、基隆、打狗行(大連出帆)	四月廿三日	前十時出
湖北丸	同	五月四日	前十時出

御注意
○朝鮮鐵道及南滿洲鐵道會社との船車連絡切符發賣仕候
○御乘船客は本船出帆約一時間前無賃送迎可仕候
○×印は二等客御斷り△印は船客御斷り
切符發賣所 大阪商船會社仁川支店 電話二三番 二〇番 五五〇番
京城切符發賣所 内國通運會社支店 電話七〇八番
▲中國四國沿岸各港行御乘客に對し當分門司迄特別乘船切符發賣仕候

日本郵船仁川出帆

船名	航路	日時	時刻
○河丸	大連、太沽、牛莊行	四月廿二日	正午出帆
相模丸	同	五月五日	正午出帆
高砂丸	同	五月十一日	正午出帆

仁川海岸町二丁目 電話十二番 堀回漕部

共同汽船仁川出帆

阿波共同汽船會社
朝鮮總督府命令船 芝罘、大連行
第六共同丸 四月十九日 後二時入 四月廿一日 正午出帆
朝鮮總督府命令航路にて旅客郵便貨物を取扱ふ、大連にて靑島行定期船に接續し旅客貨物共通し同運賃にて通し運送取扱可仕候
第一阪鶴丸 城津、清津、浦鹽行(元山出帆) 月 日 後九時出港
第三西湖津沿岸各港を經て雄基行 月 日 前八時出帆
(元山出帆)
阿波國共同汽船株式會社
仁川代理店 本町一丁目(電話一〇八番) 山下回漕部
元山代理店 春日町(電話二四四七番) 田口回漕部
京城取扱店 南大門電話(二六八、二〇一七) 河村運送店

朝鮮郵船

本社 京城府南大門通 電話長一九五二三三二
朝鮮郵船及社外船と各港間連絡 各支店、出張所、代理店、取扱店に於て切符發賣
京城取扱店 松原運送店

船名	航路	日時	發港
全羅丸	群山、木浦、釜山、各寄港及平澤(廣梁灣)に寄港	五月一日	釜山發
京畿丸	同	四月廿二日	同
黃海丸	同	四月十六日	同
咸鏡丸	同	四月十日	同
慶城丸	元山より各港經由雄基行	四月廿三日	元山發
昌平丸	同	四月廿一日	同
鏡城丸	同	四月十七日	同
忠清丸	城津清津雄基迄直航行(後蘇釜山より門司又は長崎行)	四月廿八日	元山發
平壤丸	同	四月廿一日	同
永興丸	北久珠、五里前行	每月廿八回	元山發
咸鏡丸	甘浦、九龍浦、浦項各港寄港浦項迄航行	四月十八日	釜山發
江陵丸	同	毎日	(釜山)(浦項)發
寧陽丸	長生浦、方魚津寄港		
三浦丸	長承浦、獐水、巨文島、濟州島各港行	四月十七日	釜山發
濟州丸	同		
巨濟丸	同	毎日	釜山發
慶興丸	各港經由濟州島行(西廻)	四月廿二日	木浦發
天順丸	各港經由長水行麗水より釜山行に接續	三日目每	木浦發
公州丸	南多島海内島行(月三回)	四月廿四日	木浦發
公州丸	各港經由山濟州島行(東廻)	四月十九日	木浦發
宗信丸	海州經由各港迄山、德洞又は白翎島行	四月十九日	仁川發
江原丸	靑島、大連、芝罘行	四月十七日	仁川發
麗水丸	各港經由木浦行	四月廿一日	仁川發
晋州丸	同	四月十七日	同
錦江丸	江華島、桐散島、海州行	毎日午前	仁川發
南陽丸	同		
平安丸	往航 大黒山、木浦、門司、若松行 復航 門司、木浦、群山行	四月廿四日 / 四月十八日	群山發 / 若松發

汽船釜山出帆廣告

船名	航路	日時	時刻
立神丸	○門司、神戸、大阪行	四月 日	後五時出帆
立神丸	○元山清津浦鹽行	月 日	後十時出帆
小倉丸	○門司、神戸、大阪行	月 日	後五時出帆
小倉丸	○元山、城津、浦鹽行	四月廿六日	後十時出帆
第三琴平丸	○元山、西湖、新浦、城津、清津行	月 日	後六時出帆
第三琴平丸	○門司、宇品、神戸、大阪行	四月 日	後六時出帆
天真丸	○佐須奈、嚴原、壹岐、博多行	毎月二日九日十六日廿三日	午後十時出帆

釜山本町五丁目 大池回漕部

尼崎汽船仁川出帆

船名	航路	日時	時刻
大正丸	○群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行	四月 日	後四時出帆
大有丸	同	四月廿四日	後四時出帆
神代丸	同	四月二十日	後四時出帆
蛟龍丸	同	月 日	後四時出帆
君が代丸	同	月 日	後四時出帆

仁川海岸通二丁目 電話九十九番 杉回漕部